

令和2年度

新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金

実施状況及び効果検証

(士別市)

事業一覧

1. 新型コロナウイルス感染症対策事業(マスク).....	1
2. 新型コロナウイルス感染症対策事業.....	2
3. 市内保育所等保育料支援事業.....	3
4. 学校臨時休業対策負担補助事業.....	4
5. 事業継続応援金事業.....	5
6. さほっちタクシーデリバリー事業.....	6
7. -	
8. 地域活性化プレミアム付商品券事業.....	7
9. 飲食店応援チケット事業.....	8
10. ひとり親世帯(児童扶養手当受給者)応援事業.....	9
11. -	
12. 公立学校情報機器整備事業.....	10
13. 公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業.....	11
14. 情報通信教育推進事業.....	12
15. 家庭学習のための通信機器整備支援事業.....	13
16. 学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業.....	14
17. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事務事業.....	15
18. 事業継続応援金事業.....	16
19. 雇用継続応援金事業.....	17
20. 商店街応援事業.....	18
21. 学校給食関係事業者応援事業.....	19
22. 避難所感染防止対策事業.....	20
23. 新型コロナウイルス感染予防事業.....	21
24. 妊婦応援事業.....	22
25. 子育て世帯応援事業.....	23
26. -	
27. 観光施設等感染防止対策事業.....	24
28. -	
29. スポーツ合宿感染防止対策事業.....	25
30. 図書館感染防止対策事業.....	26
31. 救急搬送体制補強事業.....	27
32. 多様な働き方推進事業.....	28
33. RPA 導入促進事業.....	29
34. 児童福祉施設情報連携整備事業.....	30
35. -	
36. 児童福祉施設等環境整備事業.....	31
37. 市内保育施設等環境整備補助事業.....	32

38. 社会体育施設感染拡大対策事業	33
39. 児童・生徒大会参加交通費助成事業	34
40. 確定申告電子受付システム導入事業	35
41. キャッシュレス決済推進事業	36
42. スポーツイベント感染予防対策事業	37
43. まるごと土別収穫祭事業	38
44. 聴覚障がい者支援整備事業	39
45. ー	
46. 文化施設感染拡大防止対策事業	40
47. 保健福祉センター感染予防環境整備事業	41
48. 新たなものづくり応援金交付事業	42
49. 学校保健特別対策事業(マスク)	43
50. 学校保健特別対策事業	44
51. 公立学校衛生環境整備事業	45
52. 公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業①	46
53. 公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業②	47
54. 公立学校情報機器整備事業(GIGAスクールサポーター)①	48
55. 公立学校情報機器整備事業(GIGAスクールサポーター)②	49
56. 公立学校情報機器整備事業(遠隔事業)	50
57. 公立学校情報機器整備事業	51
58. インフルエンザ予防接種助成事業	52
59. 児童福祉施設等従事者応援事業	53
60. コロナ感染対策応援金事業	54
61. 地域通貨支援事業	55
62. 泊まって応援クーポン事業	56
63. 飲食店スタンプラリー事業	57
64. 無線システム普及支援事業費等補助事業	58
65. 土別市光ファイバ整備事業	59
66. 土別市光ファイバ整備支援事業	60
67. 路線バス運行維持応援金事業	61
68. 新たな公共交通 MaaS 推進事業	62
69. 羊のまち土別「サフォークラム」ブランディング応援金事業①	63
69. 羊のまち土別「サフォークラム」ブランディング応援金事業②	64
70. 公営住宅管理システム改修事業	65
71. 修学旅行キャンセル料支援事業	66
72. スポーツ合宿推進事業	67
73. 児童福祉施設等備品整備事業	68
74. 指定管理施設支援事業	69
75. 地域活性化プレミアム付商品券事業	70

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

1	事業名 (実施計画記載事業)	新型コロナウイルス感染症対策事業		
	担当部署	総務部総務課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
880,000 円		880,000 円		R2.5.14 ~ R2.6.3
■事業の目的・効果				
新型コロナウイルス感染症の感染予防及び感染拡大防止のため、公用・公共用施設での使用が見込まれるマスクを購入する。				
■交付金を充当する経費内容				
公用・公共用施設での使用が見込まれるマスク購入費用				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
士別市内公用・公共施設				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>新型コロナウイルス感染症の感染予防及び感染拡大防止のため、公共施設利用者及び窓口にて利用した。</p> <p>令和2年5月14日 契約締結 令和2年6月3日 納品</p> <p>【実績】 ・非医療用マスク 20,000枚 880,000円</p>				
②事業の効果・検証				
マスクの市場供給量が低下した時期に、公共施設利用者と窓口業務等に従事する職員などにマスクを提供することで、安全・安心な行政サービスの提供と公共施設での新型コロナウイルス拡大防止の一助となった。また、マスクの供給や新型コロナウイルス対策が視覚化されることにより市民生活の安心感につながった。				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

2	事業名 (実施計画記載事業)	新型コロナウイルス感染症対策事業		
	担当部署	総務部総務課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
3,953,920 円		3,953,920 円		R2.4.28 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
<p>新型コロナウイルス感染症の感染予防及び感染拡大防止のため、公用・公共用施設での使用が見込まれる消毒液等の消耗品を購入する。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
公用・公共用施設での使用が見込まれる消毒液等の消耗品購入費用				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
士別市内公用・公共施設				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>公用、公共用施設における新型コロナウイルス感染症の感染予防及び感染拡大のため、対策消耗品を配備し、新型コロナウイルス蔓延防止に努めた。</p>				
<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消毒用アルコールー斗缶 104個 1,224,520円 ・手袋 124袋 181,027円 ・ペーパータオル 39個 159,430円 ・ビニールシート 3個 45,804円 ・プラスチックガウン 50箱 104,500円 ・防護服 780セット 741,312円 ・マスク 60箱 181,085円 ・アクリル板 22枚 593,538円 ・パーテーションほか 722,704円 <p style="text-align: right;">計 3,953,920円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>上記物品を配備することで、公用・公共施設で各団体等が設定したコロナ対策ガイドラインに基づいた消毒等の対策を適切に実施することにより、安定した行政サービスの提供と公共施設での新型コロナウイルス蔓延防止の一助となった。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

3	事業名 (実施計画記載事業)	市内保育所等保育料支援事業費		
	担当部署	健康福祉部こども・子育て応援課		
総事業費		交付金充当額	事業始期	～ 事業終期
124,248 円		0 円	R2.3.2	～ R2.7.16
■事業の目的・効果				
市からの要請による認可外保育所等の臨時休園及び保護者への利用自粛要請日数に相当する保育料について自粛した保護者に対して支援を行う。				
■交付金を充当する経費内容				
自粛期間中の保育料				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
こぶたの家保育園、土別南町保育園				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
認可外保育所等利用者への支援として利用施設の臨時休園及び利用自粛要請日数に相当する保育料を補償した。				
令和2年4月28日 事業実施要綱制定 令和2年5月～ 支援開始				
【実績】 ・土別南町保育園 7人 ・こぶたの家保育園 3人 ・補償金額 124,248円				
②事業の効果・検証				
利用施設の休園日数に相当する保育料を補償することで保護者の負担軽減が図られた。				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

4	事業名 (実施計画記載事業)	学校臨時休業対策費補助金	
	担当部署	生涯学習部学校給食センター	
総事業費		交付金充当額	事業始期 ~ 事業終期
1,113,800 円		304,800 円	R2.4.15 ~ R2.8.6
■事業の目的・効果			
臨時休業期間中の給食費の返還に伴う食材費及びキャンセル料等に相当する額を学校給食会に支出する。			
■交付金を充当する経費内容			
食材費及び違約金等の学校臨時休業対策費補助金の地方負担分			
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)			
士別市学校給食会			
■事業の成果・実績			
①事業の経過及び実施状況			
<p>新型コロナウイルス感染症拡大による市内小中学校の臨時休業に伴い、学校給食費の返還及び食材費のキャンセル料が発生し、その一部を支援した。</p> <p>【実績】 学校給食費の返還に伴う食材費及びキャンセル料 1,113,800円</p> <p>○交付金充当額 304,800円</p>			
②事業の効果・検証			
士別市学校給食は、保護者から給食費を徴収し、運営する私会計となっており、新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休業に伴い給食費を返還することとなった。給食費返還に伴う食材費キャンセル料に対する支援により安定した給食会運営の一助となった。			
■備考			
1,113,800円(給食費の返還及びキャンセル料)－809,000円(国庫補助金)＝304,800円(交付金充当額)			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

5	事業名 (実施計画記載事業)	事業継続応援金事業		
	担当部署	経済部商工労働観光課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
51,825,713 円		51,825,713 円		R2.5.14 ~ R2.7.28
■事業の目的・効果				
感染リスクを低減する自主的な取り組みを行う市内事業者に対し、事業継続への応援金を支給する。				
■交付金を充当する経費内容				
感染リスクを低減する自主的な取り組みを行う市内事業者への応援金				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
飲食業、食品販売業、食品製造業、宿泊業(旅館・ホテル)、公共交通事業者				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者に対し、応援金を支給した。 対象事業者: 飲食店事業者・食品販売事業者・食品製造事業者・宿泊業事業者・公共交通事業者</p> <p>令和2年5月 申請受付開始(新聞広告、関係機関による周知) 令和2年6月 申請受付終了</p> <p>【実績】 ・支給件数 142件 ・応援金総額 51,770,000円 ・事務費 55,713円 計 51,825,713円</p>				
②事業の効果・検証				
コロナ禍による外出自粛で売上げが低迷していた各事業所の事業継続に寄与した。応援金を受給した事業者からは、売上げが確保できない状況で困っていたところ、迅速に支給対応していただけて非常に助かったなど感謝の声があった。				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

6	事業名 (実施計画記載事業)	さほっちタクシーデリバリー事業		
	担当部署	総務部創生戦略課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
370,036 円		370,036 円		R2.5.1 ~ R2.6.30
■事業の目的・効果				
緊急事態宣言で外食を自粛している市民へ食事を宅配する。				
■交付金を充当する経費内容				
受付、集荷配送業務委託料及び通信費(折込チラシ)				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
タクシー事業者				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>コロナ禍により影響を受けているタクシー事業者(1社)及び市内飲食店(5店舗)による夕食デリバリーを実施した。事業実施にあたり、新聞折込チラシによる利用促進を図った。</p> <p>令和2年5月～ タクシー事業者及び市内飲食店への事業提案 令和2年5月14日 市フェイスブック及びホームページによる周知 令和2年5月15日 周知用チラシ新聞折込(道北日報、読売新聞) 4,100部 株式会社土別ハイヤーと集荷配送業務委託契約を締結 令和2年5月16日 夕食デリバリー予約受付開始</p> <p>【実績】 ・142世帯(400食) 集荷配送車両36台</p> <p>・集荷配送業務委託料 349,000円 ・周知用チラシ折込手数料 21,036円</p> <p style="text-align: right;">計 370,036円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>コロナ禍による外出自粛で売上げが低迷していたタクシー事業者、市内飲食店の利用促進に寄与した。タクシー事業者からは、タクシー及び貸し切りバス等のキャンセルが相次ぎ、先行きが不透明な中、本事業の取り組みに感謝の声があった。また、利用者からは、自宅で市内飲食店の味が楽しめたなど、一定の評価があった。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

8	事業名 (実施計画記載事業)	地域活性化プレミアム付商品券事業		
	担当部署	経済部商工労働観光課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
128,471,743 円		16,523,282 円		R2.5.1 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
地域振興に貢献する商店等において共通して使用できるプレミアム付商品券を発行し、地元消費の拡大や地域経済の回復を図る。				
■交付金を充当する経費内容				
商品券の上乗せ(プレミアム分)支援額及び取り扱い事務費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
市民				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により低迷する地域経済の回復を目的に、地域振興に貢献する商店等において共通して使用できるプレミアム付応援券を発行した。</p> <p>・対象者:市内全世帯(9,240世帯)</p> <p>令和2年7月 整理券配布(新聞広告、関係機関による周知) 令和2年8月 市民販売実施 令和2年9月 市外販売実施 令和3年2月 換金終了</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 取扱店 254店 換金率 99.60% 換金額 152,440,000円 事務費 3,746,282円 プレミアム経費 12,777,000円 <p>※北海道補助金を活用(プレミアム経費 9,381,461円・事務費 1,000,000円)</p> <p>○交付金充当額 16,523,282円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>換金率は、99.60%となり、総額で152,440,000円の応援券が市内で利用された。 利用店舗からは想定よりも応援券の利用が多く、過去の同月対比で増加しているとの声があった。 北海道の補助金を活用し、プレミアム率を高めたことが購入拡大につながった。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

9	事業名 (実施計画記載事業)	飲食店応援チケット事業		
	担当部署	経済部商工労働観光課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
500,000 円		500,000 円		R2.5.25 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
市内飲食店で使用可能な「応援チケット」を発行し、地域経済の回復を図る。				
■交付金を充当する経費内容				
応援チケット交付に係る団体への補助金				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
飲食店事業者				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者を応援する先払いチケットの販売を実施した。 対象事業者:市内事業者</p> <p>令和2年6月 販売開始(新聞広告、関係機関による周知) 令和2年8月 販売終了</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申込事業所数 34件 ・先払い応援チケット販売総額 2,272,000円 ・補助事業費 500,000円 <p>○交付金充当額 500,000円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者に対し、先払い応援チケットとしての販売金を支払った。 一時的な経営資金の確保の一助となるとともに、コロナ禍において、厳しい状況にある市内事業所をみんなで応援していかなければいけないという意識の醸成につながった。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

10	事業名 (実施計画記載事業)	ひとり親世帯(児童扶養手当受給者)応援事業								
	担当部署	健康福祉部こども・子育て応援課								
総事業費		交付金充当額	事業始期	～ 事業終期						
6,461,317 円		0 円	R2.7.10	～ R3.3.31						
■事業の目的・効果										
児童扶養手当を受給しているひとり親世帯を対象に「地域活性化プレミアム付商品券」を交付する。										
■交付金を充当する経費内容										
商品券交付にかかる経費										
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)										
ひとり親世帯(児童扶養手当受給者)										
■事業の成果・実績										
①事業の経過及び実施状況										
<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、事業所等の休業等による収入の減少や学校等の休業による経済的な負担の軽減を図るため、児童扶養手当を受給しているひとり親世帯を対象に「地域活性化プレミアム付商品券」を交付した。</p> <p>令和2年7月10日 事業実施要綱制定 令和2年8月7日 地域活性化プレミアム付商品券「コロナ対策応援券」交付 令和3年1月31日 「コロナ対策応援券」使用期限</p> <p>【実績】 ・交付数128世帯 実績額(換金額)</p> <table border="0"> <tr> <td>・コロナ応援券換金額</td> <td>6,151,500円</td> </tr> <tr> <td>・換金手数料等</td> <td>309,817円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,461,317円</td> </tr> </table>					・コロナ応援券換金額	6,151,500円	・換金手数料等	309,817円	計	6,461,317円
・コロナ応援券換金額	6,151,500円									
・換金手数料等	309,817円									
計	6,461,317円									
②事業の効果・検証										
本事業は6,151,500円の利用があり、子育て世帯等の経済的な負担軽減と市内経済の活性化が図られた。										
■備考										

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

12	事業名 (実施計画記載事業)	公立学校情報機器整備事業		
	担当部署	生涯学習部学校教育課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
37,123,480 円		37,123,480 円		R2.9.18 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
GIGAスクール構想の加速による学びの保障に基づき、児童生徒1人1台端末及び指導者用端末を整備する。				
■交付金を充当する経費内容				
公立学校情報機器整備費補助金以外の地方単独事業費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
士別小学校、士別南小学校、上士別小学校、多寄小学校、温根別小学校、糸魚小学校、士別中学校、士別南中学校、上士別中学校、朝日中学校				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>【実績】</p> <p>(1)1人1台端末及び指導者用端末購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fiモデル 1,019台 × 48,510円 = 49,431,690円 ・LTEモデル 147台 × 55,770円 = 8,198,190円 <p>(2)1人1台端末及び指導者用端末初期設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fiモデル 1,019台 × 4,400円 = 4,483,600円 ・LTEモデル 147台 × 11,000円 = 1,617,000円 <p>(3)公立学校情報機器端末故障サポート加入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1,019台 × 3,300円 = 3,362,700円 <p>(1)～(3)について、令和2年9月18日契約、令和3年3月31日納品</p> <p>(4)1人1台端末収納キャビネット購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・13台 × 122,100円 = 1,587,300円 <p>令和2年10月23日契約、11月11日納品</p> <p style="text-align: right;">計 68,680,480円</p> <p>○交付金充当額 37,123,480円</p>				
②事業の効果・検証				
1人1台端末を整備したことに伴い、新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休業への備えとして、遠隔学習に対応できる環境を整備することができた。				
■備考				
公立学校情報機器整備費補助金 31,557,000円 68,680,480円 - 31,557,000円 = 37,123,480円				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

13	事業名 (実施計画記載事業)	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業		
	担当部署	生涯学習部学校教育課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
1,496,792 円		1,496,792 円		R2.9.28 ~ R3.1.29
■事業の目的・効果				
GIGAスクール構想の加速による学びの保障に基づき、児童生徒1人1台端末及び指導者用端末の通信ネットワーク環境を整備する。				
■交付金を充当する経費内容				
GIGAスクール構想に基づくネットワーク調整費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
土別南小学校、土別中学校、土別南中学校				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>GIGAスクール端末を活用した遠隔学習を行うにあたり、校内ネットワーク環境を強化した。 令和2年10月23日契約、令和3年1月29日完了</p> <p>ネットワーク設定において必要となるドメイン登録およびGIGAアクセスルーターを購入した。 ルーター 令和2年9月28日契約、令和2年10月29日納品 ドメイン登録 令和2年10月9日登録</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク環境整備 3校 1,254,000円 ・ドメイン登録料 5,192円 ・GIGAアクセスルーター 2校 237,600円 <p style="text-align: right;">計 1,496,792円</p>				
②事業の効果・検証				
校内ネットワーク環境を強化したことにより、新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休業への備えとして、GIGAスクール端末を活用した遠隔学習を行う環境を整備することができた。				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

14	事業名 (実施計画記載事業)	情報通信教育推進事業		
	担当部署	生涯学習部学校教育課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
452,760 円		452,760 円		R2.11.11 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
GIGAスクール構想の加速による学びの保障に基づき、児童生徒1人1台端末及び指導者用端末のLTE通信を確保する。				
■交付金を充当する経費内容				
児童生徒1人1台端末及び指導者用端末のLTE通信料				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
上士別小学校、多寄小学校、温根別小学校、糸魚小学校、上士別中学校、朝日中学校				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>GIGAスクール端末の整備にあたり、光回線未整備地区においてLTE通信モデルを導入したことに伴い、通信用SIMカード契約を行った。</p> <p>令和2年11月11日 契約締結(上限データ量 3Gプラン) 令和2年12月～ 利用開始</p> <p>【実績】 ・LTE通信料 4ヶ月 452,760円</p>				
②事業の効果・検証				
SIMカード契約により、新型コロナウイルス感染拡大による臨時休業への備えとして、GIGAスクール端末を活用した遠隔学習を行う環境を整備することができた。今後、追加のSIMカードを発行するなど、さらなる充実を図っていく。				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

15	事業名 (実施計画記載事業)	家庭学習のための通信機器整備支援事業		
	担当部署	生涯学習部学校教育課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
759,200 円		759,200 円		R2.11.20 ~ R3.1.25
■事業の目的・効果				
学校の臨時休業等の緊急時においても、家庭学習が可能となるインターネット通信環境を確保する。				
■交付金を充当する経費内容				
USB型LTEデータ通信機器(USB dongle)購入費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
土別小学校、土別南小学校、土別中学校、土別南中学校				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>GIGAスクール端末を家庭学習で活用するにあたり、インターネット通信環境が備わっていない家庭においても通信が行えるよう、通信用機器(USB dongle)を購入した。</p> <p>令和2年11月20日 契約締結 令和3年1月25日 納品</p> <p>【実績】 ・USB dongle 140台 2,279,200円</p> <p>○交付金充当額 759,200円</p>				
②事業の効果・検証				
通信機器の導入により、学校の臨時休業時等においても家庭学習が可能となるインターネット通信環境を構築することができた。				
■備考				
2,279,200円(140台×16,280円)-1,520,000円【(152名×10千円(家庭学習のための通信機器整備支援事業:台10千円))=759,200円(就学援助対象児童生徒R02:152名)残り12名分はLTEモデル端末で対応。				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

16	事業名 (実施計画記載事業)	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業		
	担当部署	生涯学習部学校教育課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
1,654,431 円		1,654,431 円		R2.7.22 ~ R3.2.19
■事業の目的・効果				
長期休業期間中の登校支援を行うため、特別支援教育支援員、心の教室相談員、適応指導教室ウィズ指導員、学校給食センター調理員を配置する。				
■交付金を充当する経費内容				
学習機会の確保にかかる費用				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
特別支援教育支援員、心の教室相談員、適応指導教室ウィズ指導員、学校給食センター調理員				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
緊急事態宣言を受けて臨時休業を行ったことに伴い、夏季休業及び冬季休業期間の変更が生じたことから支援員等52人を配置し、報酬を支払った。				
【実績】 ・令和2年7月分 883,778円 ・令和2年8月分 493,771円 ・令和3年1月分 276,882円 計 1,654,431円				
②事業の効果・検証				
相談員、支援員等を配置したことにより、子ども達に給食の提供や学習環境の支援を行うことができた。				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

17	事業名 (実施計画記載事業)	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事務事業		
	担当部署	総務部総務課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
2,300,196 円		1,477,127 円		R2.5.1 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に関する事務事業経費				
■交付金を充当する経費内容				
臨時交付金事業にかかる時間外勤務手当				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
市職員				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>【No.5,18】 事業継続応援金事業 【No.8,75】 プレミアム商品券事業 【No.12】 公立学校情報機器整備補助金 【No.13】 公立学校情報通信ネットワーク環境 【No.25】 子育て世帯応援事業 【No.48】 新たなものづくり応援金交付事業 【No.50】 学校保健特別対策事業 【No.59】 児童福祉施設等従事者応援事業 【No.62】 泊まって応援クーポン事業 【No.63】 飲食店スタンプラリー事業</p> <p>上記、事業に係る職員の事務作業の時間外手当に充当した。</p> <p>【実績】 ・時間外勤務手当 計 1,477,127円</p>				
②事業の効果・検証				
新型コロナウイルス感染対策事業を迅速に進めるため、時間外勤務職員手当の一部に交付金を活用した。時間外勤務職員の体制を拡充し、遅延なく事業を進めることができた。				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

18	事業名 (実施計画記載事業)	事業継続応援金事業	
	担当部署	経済部商工労働観光課	
総事業費		交付金充当額	事業始期 ~ 事業終期
40,284,066 円		40,284,066 円	R2.7.13 ~ R3.1.14
■事業の目的・効果			
<p>感染リスクを低減する自主的な取り組みを行う市内事業者に対し、事業継続への応援金を支給する。</p>			
■交付金を充当する経費内容			
<p>感染リスクを低減する自主的な取り組みを行う市内事業者への応援金</p>			
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)			
<p>印刷業・卸売業・小売業・生活関連サービス業・教育・学習支援業・療術業</p>			
■事業の成果・実績			
①事業の経過及び実施状況			
<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者に対し応援金を支給した。</p> <p>対象事業者:印刷業・卸売業・小売業・生活関連サービス業・教育・学習支援業・療術業</p> <p>令和2年7月 受付開始(新聞広告、関係機関による周知)※第1日目の受付も追加で実施 令和2年9月 受付終了</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 134件 ・応援金総額 40,200,000円 ・事務費 84,066円 <p style="text-align: right;">計 40,284,066円</p>			
②事業の効果・検証			
<p>コロナ禍による外出自粛で売上げが低迷していた各事業所の事業継続に寄与した。 応援金を受給した事業者からは、「コロナ禍が予想以上に長引き、売上減少に影響を来しているので、支給対象事業を拡大してもらい非常に助かった」など感謝の声があった。</p>			
■備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

19	事業名 (実施計画記載事業)	雇用継続応援金事業		
	担当部署	経済部商工労働観光課		
総事業費		交付金充当額	事業始期	～ 事業終期
10,000,000 円		10,000,000 円	R2.7.22	～ R2.8.20
■事業の目的・効果				
継続して職員を雇用する市内宿泊(ホテル経営)、公共交通事業者に応援金を支給する。				
■交付金を充当する経費内容				
継続して職員を雇用する市内宿泊(ホテル経営)、公共交通事業者に対する応援金				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
宿泊業事業者、公共交通事業者				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、継続して職員を雇用し、「新しい生活様式」の取り組みを推進する事業者に対し、応援金を支給した。</p> <p>令和2年6月 受付開始(新聞広告、関係機関による周知) 令和2年7月 受付終了</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 5件 ・雇用継続応援金総額 10,000,000円 				
②事業の効果・検証				
新型コロナウイルス感染症の影響を受けているホテル事業者及び公共交通事業者に対し、応援金を支給することで、本市にとって重要な「スポーツ合宿」と「市内バス路線」の維持及び安定的な推進を図るために必要な職員の雇用を継続する支援となった。				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

20	事業名 (実施計画記載事業)	商店街応援事業		
	担当部署	経済部商工労働観光課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
3,800,000 円		3,800,000 円		R2.7.9 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
<p>疲弊している市内商店街による需要喚起に資する取り組みを支援する。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
事業実施に係る各団体への補助金				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
サフォークスタンプ協同組合・朝日シール部会				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>新型コロナウイルス感染症により外出自粛の影響を受け、疲弊している市内商店街による需要喚起に資する取り組みを支援した。商店街への誘客と活性化を図ることを目的に各団体に対し補助金を支給した。</p> <p>【実績】 サフォークスタンプ2倍セール&お買物ラリー(サフォークスタンプ協同組合) 令和2年8月～9月 事業実施期間(新聞広告、関係機関による周知) ・参加店 63店 ・売上実績 73,260,000円 ・抽選会9月6日午後2時(あすなろ公園) ・抽選券交換 320枚</p> <p>スタートダッシュキャンペーン 令和2年11月～令和3年2月 事業実施期間(新聞広告、関係機関による周知) ・先着5,000名に200ポイントを付与(実績値4,467名)</p> <p>・商店街応援事業補助金 3,800,000円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>新型コロナウイルス感染症により外出自粛の影響を受け、疲弊している市内商店街による需要喚起に資する取り組みの支援として、従来行ってきた紙面でのサービスを電子化することについて、カードホルダーへの円滑な移行ができた。また、電子化の取り組みと連動させることで、カード会員の早期獲得や継続的な中心市街地での消費喚起活動を促す機会を提供できた。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

21	事業名 (実施計画記載事業)	学校給食関係事業者応援事業		
	担当部署	生涯学習部学校給食センター		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
1,000,000 円		1,000,000 円		R2.6.23 ~ R2.9.10
■事業の目的・効果				
学校臨時休業に伴い、影響を受けている学校給食関連事業者に対して引き続き安定的な事業が継続できるよう応援金を支給する。				
■交付金を充当する経費内容				
市内事業者への応援金				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
給食配送事業者、主食(パン・米飯)製造事業者、主食(めん類)製造事業者				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>新型コロナウイルス感染症対策のため、学校臨時休業に伴う学校給食休止により影響を受けている学校給食関連事業者に対して安全で安心な学校給食用物資や配送の安定的な供給ができるよう支援を行った。</p> <p>令和2年9月3日 対象事業者へ応援金給付のお知らせ 令和2年9月3日 応援金給付の申請受付及び承認決定 令和2年9月10日 応援金支払い完了</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配送事業者 1事業者 500,000円 ・主食製造会社(パン・米飯) 2事業者 400,000円 ・主食製造会社(めん類) 1事業者 100,000円 <p style="text-align: right;">計 1,000,000円</p>				
②事業の効果・検証				
対象事業者との連携が一層スムーズなものとなり、安全安心な配送、物資供給に寄与した。				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

22	事業名 (実施計画記載事業)	避難所感染防止対策事業		
	担当部署	総務部総務課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
2,772,594 円		2,772,594 円		R2.8.4 ~ R3.3.3
■事業の目的・効果				
避難所開設時に必要な感染症対策資機材を整備する。				
■交付金を充当する経費内容				
消耗品等の購入費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
市内避難所				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
災害等による避難所開設時における避難者の感染予防のため、感染症対策資材を整備した。				
【実績】				
・フェイスシールド 50袋 81,400円				
・マスク 360箱 300,300円				
・洗浄ジェル 20個 88,000円				
・ダンボールベッド 20床 516,560円				
・パーテーション 100箱 712,800円				
・ハンドタオル 9箱 47,520円				
・ハンドジェル 84本 261,800円				
・ガウン 60箱 99,000円				
・ハンドソープ 60個 21,120円				
・簡易トイレ 43個 247,830円				
・感染対策資材 100箱 363,264円				
・ゴミ袋 200枚 33,000円				
計 2,772,594円				
②事業の効果・検証				
上記の感染症対策資材を整備したことにより、災害時の避難所開設における新型コロナウイルス感染症防止対策を適切に実行できるようになり、災害発生時の避難所開設によるクラスター発生の不安を払拭し、災害対策計画どおりに避難所開設や収容が可能となることから、安心した市民生活継続の一助となった。				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

23	事業名 (実施計画記載事業)	新型コロナウイルス感染予防事業														
	担当部署	健康福祉部地域包括ケア推進課														
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期												
1,708,853 円		1,708,853 円		R2.7.1 ~ R3.3.31												
■事業の目的・効果																
<p>新型コロナウイルス感染症の感染リスクが高いとされる高齢者、障がい者、妊産婦に対し、マスクを配布するとともに、公共施設を中心に感染の拡大に備え衛生機器等を整備する。</p>																
■交付金を充当する経費内容																
マスク等の購入費																
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)																
マスク配布:75歳以上高齢者、内部疾患(心臓・腎臓・肝臓・呼吸器)による身体障害者手帳を有する者、妊産婦																
■事業の成果・実績																
①事業の経過及び実施状況																
<p>重症化リスクの高い高齢者、障がい者、妊産婦に対し不織布マスクを配布した。 高齢、独居世帯については、直接自宅を訪問しマスクを手渡しするとともに、健康状態や日々の困り事等について調査を行った。 災害時や、市内での感染拡大等に備え、衛生用品の備蓄を行った。 接触による感染リスクを抑えるため、母子保健指導用の映像教材を作製した。</p> <p>令和2年7月～ 高齢世帯の実態調査開始。訪問時にマスクを配布 備蓄用衛生用品各種発注 令和2年9月30日 高齢世帯の実態調査終了、結果を各担当へフィードバック 令和2年10月～ 高齢・独居以外の高齢者へマスク郵送、高齢施設等に入所者分のマスクを配送 障がい者、妊産婦へのマスク配布開始 令和3年2月 母子保健指導用教材完成、公開</p>																
【実績】																
マスク配布 高齢者4,200件、障がい者200件、妊産婦100件																
<table> <tr> <td>・マスク</td> <td>473,000円</td> </tr> <tr> <td>・マスク郵送費</td> <td>195,601円</td> </tr> <tr> <td>・備蓄用衛生用品費</td> <td>865,243円</td> </tr> <tr> <td>・その他衛生用品費</td> <td>135,409円</td> </tr> <tr> <td>・映像教材製作費</td> <td>39,600円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,708,853円</td> </tr> </table>					・マスク	473,000円	・マスク郵送費	195,601円	・備蓄用衛生用品費	865,243円	・その他衛生用品費	135,409円	・映像教材製作費	39,600円	計	1,708,853円
・マスク	473,000円															
・マスク郵送費	195,601円															
・備蓄用衛生用品費	865,243円															
・その他衛生用品費	135,409円															
・映像教材製作費	39,600円															
計	1,708,853円															
②事業の効果・検証																
<p>マスクの配布はコロナ禍の波が収まらない中、すべての層から喜ばれたとともに、感染防止の一助を担った。 併せて行った高齢者の実態調査では、長引く自粛の影響からフレイル等の課題も見つかり、早期に対応をとることができた事例もあった。 衛生用品の備蓄は、市内の高齢者施設でクラスターが発生した場合等にも活用を可能とすることで、万全の対策をとることができた。 母子栄養指導の映像教材については、特に第1子を出産した母や近所に親族がいない方など周りの協力を得づらく、コロナの影響により同じ世代の子供を抱える母との交流がなかなか図れないことから好評を得ている。</p>																
■備考																

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

24	事業名 (実施計画記載事業)	妊婦応援事業											
	担当部署	健康福祉部保健福祉センター											
総事業費		交付金充当額	事業始期 ~ 事業終期										
6,264,577 円		6,264,577 円	R2.7.10 ~ R3.3.31										
■事業の目的・効果													
感染の不安を抱え生活上の負担が懸念される妊婦に地域活性化プレミアム付商品券(プレミアム分を除く)10万円分を交付する。													
■交付金を充当する経費内容													
商品券交付にかかる費用													
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)													
令和2年4月28日時点で妊娠中もしくは、8月18日までに妊娠届出を提出した妊産婦													
■事業の成果・実績													
①事業の経過及び実施状況													
令和2年4月28日時点で妊娠中もしくは8月18日までに妊娠届出を提出した妊産婦61名に一人10万円分の地域活性化プレミアム付商品券(プレミアム分除く)を交付した。													
令和2年7月31日 対象者に対し、個別案内													
令和2年8月1日 広報誌で市民周知													
近隣の産婦人科に妊産婦への周知を依頼													
令和2年8月3日 受付開始～8/31まで													
【実績】													
申請件数 61件(当初予定59件)													
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・事務消耗品</td> <td style="text-align: right;">418円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・郵送料</td> <td style="text-align: right;">41,906円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・事業委託料(応援券分含む)</td> <td style="text-align: right;">6,221,483円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・コピー使用料</td> <td style="text-align: right;">770円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right; padding-right: 20px;">計</td> <td style="text-align: right;">6,264,577円</td> </tr> </table>				・事務消耗品	418円	・郵送料	41,906円	・事業委託料(応援券分含む)	6,221,483円	・コピー使用料	770円	計	6,264,577円
・事務消耗品	418円												
・郵送料	41,906円												
・事業委託料(応援券分含む)	6,221,483円												
・コピー使用料	770円												
計	6,264,577円												
②事業の効果・検証													
新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、商品券を支給したことで妊産婦の不安の解消につながった。													
■備考													

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

25	事業名 (実施計画記載事業)	子育て世帯応援事業		
	担当部署	健康福祉部こども・子育て応援課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
17,796,670 円		17,796,670 円		R2.7.10 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
0歳から中学3年生がいる子育て世帯を対象に「地域活性化プレミアム付商品券(プレミアム分を除く)」を交付する。				
■交付金を充当する経費内容				
商品券交付にかかる費用				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
平成14年4月2日～令和2年8月18日までに生まれた子ども(対象となる子どもが属する世帯の世帯主に交付)				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、事業所等の休業等による収入の減少や学校等の休業による経済的な負担の軽減を図るため、子育て世帯を対象に「地域活性化プレミアム付商品券」を交付した。</p> <p>令和2年7月10日 事業実施要綱制定 令和2年8月7日 地域活性化プレミアム付商品券「コロナ対策応援券」交付 令和3年1月31日 「コロナ対策応援券」使用期限</p> <p>【実績】 ・交付数1,024世帯 実績額(換金額) 16,846,000円</p> <p>・コロナ応援券換金額 16,846,000円 ・換金手数料等 950,670円</p> <p style="text-align: right;">計 17,796,670円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>本事業は、16,846,000円の利用があり、子育て世帯の経済的な負担軽減と市内経済の活性化が図られた。 本事業は、国の給付金10,000円に市が独自に上乗せしたもので子育て世帯からは感謝の声があった。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

27	事業名 (実施計画記載事業)	観光施設等感染防止対策事業		
	担当部署	経済部商工労働観光課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
2,598,640 円		2,591,050 円		R2.7.9 ~ R2.9.3
■事業の目的・効果				
合宿者や観光客を受け入れる体制を整え、感染症対策を行うことで施設への誘客と活性化を図る。				
■交付金を充当する経費内容				
感染症対策消耗品等購入費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
スポーツ合宿センター、朝日地域交流センター、羊飼いの家、サイクリングターミナル、日向保養センター、めん羊工芸館				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
観光施設等の感染防止対策として、飛散防止卓上パーテーション等を整備した。				
【実績】				
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ合宿センター 卓上パーテーション 30台、飛沫防止カバー 21枚 感染防止対策消耗品(マスク、消毒液、ゴム手袋) ・朝日地域交流センター 卓上パーテーション 40台 ・羊飼いの家 卓上パーテーション 34台 ・サイクリングターミナル 卓上パーテーション 34台 ・日向保養センター 卓上パーテーション 25台 ・めん羊工芸館 卓上パーテーション 15台 				
計 2,591,050円				
②事業の効果・検証				
各施設において感染防止対策を徹底することで、利用者に対し安心して安全な施設であることをPRできた。				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

29	事業名 (実施計画記載事業)	スポーツ合宿感染防止対策事業		
	担当部署	生涯学習部合宿の里・スポーツ推進課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
313,016 円		313,016 円		R2.7.1 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
<p>合宿者の感染予防と安心を確保するため、合宿者に対し消毒用ペーパータオル、消毒液等の消耗品を配布する。また3密を避けた合宿送迎体制を確保する。 旅館業組合の合宿者送迎を支援し、費用負担の軽減を図る。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
感染症対策消耗品等購入費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
合宿者				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>スポーツ合宿は、本市経済に重要な施策であり、コロナ禍においても安全安心に合宿者を受け入れできる体制の構築が必要であった。こうしたことから、合宿者に消毒液等を配付し感染予防を行うとともに、合宿者送迎で複数チームが乗車する際の感染を防ぐ取り組みを実施した。 また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、市内宿泊者数が大幅に減少し宿泊業の経営が厳しい状況にあることから合宿者送迎に係る費用を支援した。</p>				
【実績】				
・資材				
ペーパータオル				
消毒用アルコール				
82,940円				
・送迎				
バス車両変更 5回				
送迎費用支援 7回				
230,076円				
計 313,016円				
②事業の効果・検証				
<p>新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を実施したことにより、合宿者等に感染者が発生することなく、市民、合宿者双方の安心安全を確保し、合宿者を受け入れることができた。 合宿者の送迎に係る費用を支援したことにより、宿泊業の経営安定につながった。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

30	事業名 (実施計画記載事業)	図書館感染防止対策事業		
	担当部署	生涯学習部市立図書館		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
2,904,000 円		2,904,000 円		R2.8.6 ~ R2.11.19
■事業の目的・効果				
図書館資料の殺菌消毒により利用者及び職員の安全と館内での感染防止を図る。				
■交付金を充当する経費内容				
図書消毒機の設置費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
市立土別図書館				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>図書資料を除菌することができる消毒器を図書館本館と朝日図書室に導入し、利用者及び図書館職員の安全と安心して利用できる館内環境の整備に努めた。</p> <p>導入台数 3台 市立土別図書館 6冊用 2台 市立土別図書館朝日図書室 2冊用 1台</p> <p>令和2年8月6日 入札執行 令和2年10月28日 納品・稼働開始</p> <p>【実績】 ・令和3年3月末まで 1日平均50回稼働、約45,000冊処理</p> <p>・図書除菌器購入費(6冊用)2,090,000円 ・図書除菌器購入費(2冊用) 814,000円</p> <p style="text-align: right;">計 2,904,000円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>図書館の資料は、常に不特定の方の手に触れることから、貸出図書資料の返却時に除菌・消毒作業を行うことにより利用者が安心して貸出サービスを受けられることはもとより、カウンター職員の感染リスクの低減を図ることができた。</p> <p>利用者からも、目に見える感染対策のひとつとしての認識されており、コロナ禍の中、図書資料の貸出利用も緩やかだが回復傾向にある。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

31	事業名 (実施計画記載事業)	救急搬送体制補強事業		
	担当部署	消防本部総務課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
6,773,030 円		6,773,030 円		R2.8.21 ~ R3.3.4
■事業の目的・効果				
<p>感染症防止対策として救急搬送時の医療関係資器材を整備し、連続・重複する救急要請に対応するとともに搬送体制を補強する。</p> <p>また、防護服(感染防止衣)の殺菌線ロッカー及びディスポ防護服を一定数量保有、陰圧装置(ストレッチャー用アイソレーター)やオゾン除菌機を搭載させウイルスの拡散防止と車内細部の除菌効果を高め感染症予防強化を図る。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
感染症対策物品の購入費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
土別消防署				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>感染症対策のため各種資機材を救急車両及び消防署・支所に積載・設置する。</p> <p>令和2年9月16日 車載用オゾン除菌消臭装置納入 消防署配置の救急車及び朝日支所配置の救急車に積載 令和2年10月26日 感染防護衣納入 令和2年12月4日 感染防止衣納入 令和2年12月4日 ベッドサイドモニター納入 消防署配置の救急車に積載 令和2年12月23日 搬送用アイソレーター納入 消防署配置の救急車に積載 令和3年3月4日 殺菌線ロッカー納入 消防署及び朝日支所に設置</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車載用オゾン除菌消臭装置 352,000円 ・感染防護衣 189,750円 ・感染防止衣 330,000円 ・ベッドサイドモニター 3,713,600円 ・搬送用アイソレーター 1,694,000円 ・殺菌線ロッカー 493,680円 <p style="text-align: right;">計 6,773,030円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>救急隊員の新型コロナウイルスの感染防止を図るとともに、感染者(疑いを含む)搬送時にアイソレーター(陰圧装置)を使用することにより、二次感染予防の体制が構築された。</p> <p>また、予備車として使用していた救急自動車の資機材を整備・稼働し、更に救急自動車内や装備品の除菌効率を上げることにより感染者拡大等で重複、連続する救急搬送要請の円滑な対応が可能となった。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

32	事業名 (実施計画記載事業)	多様な働き方推進事業		
	担当部署	総務部総務課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
6,914,050 円		6,914,050 円		R2.7.22 ~ R3.1.4
■事業の目的・効果				
新型コロナウイルス等の感染防止対策として、WEB会議等の運用・検討、WEB会議等の端末を整備する。				
■交付金を充当する経費内容				
端末整備、ネットワーク機器購入、ネットワーク調整費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
士別市				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>WEB会議等ネットワーク端末購入 令和2年7月22日 契約</p> <p>WEB会議等ネットワーク機器購入 令和2年8月6日 契約</p> <p>WEB会議等ネットワーク調整業務 令和2年10月28日 契約 令和2年12月25日 完了</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WEB会議等ネットワーク端末 3,539,250円 ・WEB会議等ネットワーク機器 2,263,800円 ・WEB会議等ネットワーク調整業務 1,111,000円 <p style="text-align: right;">計 6,914,050円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、WEB会議等の運用・検討、WEB会議等の端末や周辺機器を整備したことにより、平時に集合形式を基本として実施してきた介護認定審査会等の複数地区の住民が参集する会議や他都市で行われる会議等において、緊急事態宣言時の3密の回避や都市圏等との往來を控えることができ、新型コロナウイルス蔓延防止の一助となった。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

33	事業名 (実施計画記載事業)	RPA導入促進事業		
	担当部署	総務部総務課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
1,980,000 円		1,980,000 円		R2.8.14 ~ R2.8.31
■事業の目的・効果				
RPAの導入により行政窓口業務の効率化をめざすとともに、感染防止対策につながる定型事務の自動化や「書かない窓口」の実現に向けた実施試験を行う。				
■交付金を充当する経費内容				
RPA用ソフトライセンス費用				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
土別市				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
RPAソフトライセンス 令和2年8月14日 契約 1,980,000円				
②事業の効果・検証				
新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、RPAの導入により行政窓口業務の効率化をめざすとともに、感染防止対策につながる定型事務の自動化や、申請書などを自動作成することで「書かない窓口」が可能か、実証試験を行った。 【税務課】				
■実施内容				
①内部定型事務の処理の自動化による業務効率化(ベンダーと共同実施:3業務、独自に実施(職員によるシナリオ作成):3業務)				
②窓口業務における「書かない窓口」の実現(証明書交付申請書、軽自動車廃車申告書の自動作成など3業務)				
■効果、検証結果				
①活用効果110時間削減(内、確定申告準備期間における時間外業務 77時間) 短期間かつ大量に職員が手作業で行っている定型の入力業務などを、RPAにより夜間自動処理化することで、大幅な業務時間の削減が図られた。自動化にあたっては、業務手順の分析を行い、機械が理解できるよう業務の標準化(マニュアル化)を行う必要があるが、職員による作業の過程で、これまで慣例により行っていた手順をあらためて見直すことで、RPAを用いずとも業務の効率化につながるケースがあった。				
②窓口での記載に感じる高齢者に対しては、一定の負担軽減と利便性の向上があったものの、感染症の影響により代理人申請が多かったことや、マイナンバー制度の普及により税証明の申請件数が減少していることから、来庁者全体に対する有効性は低かった。記載項目の多い軽自動車の廃車申告書は、所要時間が大幅に短縮され、負担軽減につながったものの、対象件数を考慮すると、費用対効果に課題があると考えられる。				
【施設管理課住宅係】				
■実施内容				
①内部定型事務 市営住宅家賃減免申請結果の住宅システムへの入力				
②窓口業務 市営住宅家賃減免申請書の自動作成				
■効果検証				
①家賃減免申請認定結果について、Excelと住宅システム双方で入力していた作業を、入力したExcelデータから住宅システムに自動入力させることで、入力の正確性が担保され、かつ業務時間の削減につながった。(350件×2分=700分)				
②これまで入居者が記入していた家賃減免申請書を自動作成し、事前に出力することで、窓口滞在時間の短縮と業務時間の削減に繋がった。(350件×5分=1750分)また、入居者の記入にかかる負担軽減と利便性の向上、及び申請書受理後の職員による申請内容の確認について、事務の効率化が図られた。(350件×2分=700分)				
【総務課】				
■実施内容				
①内部定型事務 支出伝票の自動作成業務				
■効果、検証結果				
①財務会計システムの入力作業の自動化を実施し、毎月の定型業務を効率化し、あわせて記入漏れ、請求漏れなどのチェック機能としても活用できることが確認できた。(一ヶ月あたり30分削減)				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

34	事業名 (実施計画記載事業)	児童福祉施設情報連携整備事業		
	担当部署	健康福祉部こども・子育て応援課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
239,690 円		239,690 円		R2.7.27 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
<p>新型コロナウイルス感染症に関する情報が、国・道から頻繁に発信されている現状において、施設としての早急な対応や、学童保育における学校との連携も必要なことから、速やかな情報連携を図るため、へき地保育所のネット環境を整備する。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
インターネット環境整備費(機器、回線・プロバイダ等)				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
児童館、へき地保育所				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>3密の回避や速やかな情報連携を図るためWEB会議等に必要なネット環境を整備した。</p> <p>令和2年8月3日～ PC、通信機器等の契約・発注 令和2年9月1日 インターネット回線の運用開始(へき地保育所)</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネット環境整備 3施設(上士別保育園、多寄保育園、温根別保育園) ・機器整備 1施設(あけぼの子どもセンター) <p>・ネット環境整備 113,190円 ・機器整備(PC1台) 126,500円</p> <p style="text-align: right;">計 239,690円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>インターネット環境等の整備により、これまでの対面会議からWEB会議等が可能になり3密回避等の感染防止対策が図られた。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

36	事業名 (実施計画記載事業)	児童福祉施設等環境整備事業		
	担当部署	健康福祉部こども・子育て応援課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
6,932,000 円		6,932,000 円		R2.9.28 ~ R3.2.25
■事業の目的・効果				
<p>児童福祉施設等では「新しい生活様式」に則って、感染防止対策として様々な取り組みを行っており、今後の長期化も想定される。長期化を見据え次に掲げる3点について各施設での環境整備を行い、施設内の感染リスクの低下及び子どもの安全・安心を実現する。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
感染症対策物品の購入費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
放課後デイサービスセンター、あけぼの・ほくと子どもセンター、こども通園センター、放課後デイサービスセンター、上士別、多寄保育園、あさひ保育園				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>公立の児童福祉施設等の感染防止対策としてトイレの洋式化や空調設備を整備した。</p> <p>令和2年10月16日～ 工事発注準備 令和3年2月1日 工事完了</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ改修工事 3施設(あさひ保育園、上士別保育園、多寄保育園) ・空調設備設置工事 2施設(あけぼの子どもセンター、ほくと子どもセンター) <p>・トイレ改修工事 4,642,000円 ・空調設備設置工事 2,290,000円</p> <p style="text-align: right;">計 6,932,000円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>トイレの洋式化や空調設備の整備により、飛沫防止や適正な室温調整が可能になり感染リスクの軽減が図られた。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

37	事業名 (実施計画記載事業)	市内保育施設等環境整備補助事業										
	担当部署	健康福祉部子ども・子育て応援課										
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期								
3,672,700 円		3,672,700 円		R2.9.7 ~ R3.3.25								
■事業の目的・効果												
<p>市内保育施設等では「新しい生活様式」に則った、感染防止対策として3密を回避する取り組みを行っている。この状況が今後も長期的に続くことが想定されるため、施設の感染防止対策の取り組みにおいて必要な機器・器具・備品等購入費用に対して上限額の範囲内で補助する。</p>												
■交付金を充当する経費内容												
環境整備に必要な機器、器具、備品等												
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)												
幼稚園、認定こども園、認可外保育所												
■事業の成果・実績												
①事業の経過及び実施状況												
<p>民間の児童福祉施設等の感染防止対策として必要な機器・器具・備品等の購入費を補助した。</p> <p>令和2年9月10日 補助実施要領制定 令和2年11月2日～ 補助申請受付 令和2年12月4日～ 実績報告受付</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園 2施設(土別幼稚園、瑞祥幼稚園) ・認定こども園 1施設(認定こども園カトリック土別幼稚園) ・認可外保育施設 2施設(土別南町保育園、こぶたの家保育園) <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">・幼稚園</td> <td style="text-align: right;">1,500,000円</td> </tr> <tr> <td>・認定こども園</td> <td style="text-align: right;">500,000円</td> </tr> <tr> <td>・認可外保育施設</td> <td style="text-align: right;">1,672,700円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">3,672,700円</td> </tr> </table>					・幼稚園	1,500,000円	・認定こども園	500,000円	・認可外保育施設	1,672,700円	計	3,672,700円
・幼稚園	1,500,000円											
・認定こども園	500,000円											
・認可外保育施設	1,672,700円											
計	3,672,700円											
②事業の効果・検証												
<p>本事業の実施により、民間施設の感染リスクと感染防止対策経費の軽減が図られた。</p>												
■備考												

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

38	事業名 (実施計画記載事業)	社会体育施設感染拡大対策事業		
	担当部署	生涯学習部合宿の里・スポーツ推進課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
1,805,100 円		1,805,100 円		R2.9.15 ~ R3.2.1
■事業の目的・効果				
感染症拡大防止として施設利用者の安全・安心を確保するため、社会体育施設の水道蛇口のレバー化や網戸設置、換気扇の機能向上を図る。				
■交付金を充当する経費内容				
環境整備に必要な機器、器具、備品等				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
朝日農業者トレーニングセンター、あさひスキー場、山村広場、朝日運動広場、あさひパークゴルフ場、朝日三望台シャンツェ、朝日武道館、朝日テニスコート、朝日プール、総合体育館、スポーツ交流館、スポーツ研修所、南郷プール、ふどう野球場				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>社会体育施設は、不特定多数の方々が利用し施設の様々な箇所に触れたり、多くの人が集まり空気が滞留することで感染リスクが高まることから、施設利用時の感染防止のため、水道の蛇口の自動化やレバーへの交換、網戸・換気扇の設置を行い機能向上を図った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・網戸取替 2施設 206,800円 令和2年10月2日 契約 令和2年10月31日 完了 ・自動水栓取付 2施設 330,000円 令和2年11月27日 契約 令和3年1月31日 完了 ・レバーハンドル交換 11施設 69,300円 令和2年11月27日 契約 令和3年1月31日 完了 ・換気扇交換 1施設 1,199,000円 令和2年10月23日 契約 令和2年12月25日 完了 <p style="text-align: right;">計 1,805,100円</p>				
②事業の効果・検証				
蛇口の交換や網戸等の設置を実施したことにより、感染リスクが低減し、利用環境の改善が図られた。				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

39	事業名 (実施計画記載事業)	児童・生徒大会参加交通費助成事業		
	担当部署	生涯学習部合宿の里・スポーツ推進課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
60,390 円		60,390 円		R2.9.4 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
感染症拡大防止として、小中学生が文化・スポーツ大会にバスを利用し、参加する際の車内環境改善のため、車両大型化の費用を助成する。				
■交付金を充当する経費内容				
大型車種への変更、増便に伴う費用増分				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
市内小・中学生				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>児童生徒が文化・スポーツ大会に参加する際のバス利用について、座席利用の間隔を開けるための規格変更又は、増便対応にかかる経費に助成した。</p> <p>【実績】 ・交通費助成 4件 60,390円</p>				
②事業の効果・検証				
バスの規格を変更したことで感染リスクが低減し、文化・スポーツ大会に安心・安全に参加することができた。				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

40	事業名 (実施計画記載事業)	確定申告電子受付システム導入事業		
	担当部署	市民自治部税務課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
2,193,400 円		2,193,400 円		R2.9.11 ~ R3.1.28
■事業の目的・効果				
確定申告の電子的受付と申告会場の感染防止対策として確定申告電子受付システムを整備する。				
■交付金を充当する経費内容				
確定申告電子受付システム(備品購入費)				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
士別市庁舎				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>2月16日から3月15日の期間で実施する確定申告の相談・受付会場には毎年多くの市民が来庁し、3密の状況が想定されたことから、申告の電子受付システムを導入し、申告書の印刷と署名押印、控除資料の添付を省略し、市民の滞在時間の短縮と、電子処理化による事務の効率化を行った。</p> <p>令和2年9月30日 システム導入契約 令和2年11月30日 システム納品 令和2年12月1日 物品検収 令和3年2月16日 確定申告の受付開始</p> <p>【実績】 ・確定申告電子受付システム購入 2,193,400円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>確定申告期間中(期限延長前の2/16~3/15)、358件の申告について電子的に受付し、国税庁にオンラインで送信した。電子受付を行うことで、相談窓口における書類の作成や受け渡しなどによる接触を軽減し、あわせて提出書類の作成が不要になったことから、市民の滞在時間を短縮し、待合を含めた会場全体の3密状態を回避することができた。また、オンライン連携により、夜間を実施していた書類の郵送引き継ぎ業務の軽減が図られた。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

41	事業名 (実施計画記載事業)	キャッシュレス決済推進事業		
	担当部署	市民自治部税務課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
151,400 円		151,400 円		R2.10.2 ~ R3.3.17
■事業の目的・効果				
市税の電子マネー納付の「利用促進キャンペーン」を実施し、電子マネー納付の普及促進と地域のキャッシュレス化を推進する。				
■交付金を充当する経費内容				
景品購入費、郵便料、広告料、発行事務手数料				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
市税をLINEPayで納付した市民				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>令和2年5月に導入した市税のキャッシュレス決済(電子マネー納付)は、感染症の拡大防止に有効な手段であり、新たな暮らしに必要な社会基盤であることから、電子マネー納付(LINEペイ)の利用促進キャンペーンを実施し、普及促進と地域のキャッシュレスを推進を図った。</p> <p>キャンペーン内容: 10/1~3/31まで間に、市税(軽自動車税、固定資産税、市道民税、国保税)をLINEペイで納付した市民の中から抽選でサフォークポイント1,000円相当分を贈呈する。</p> <p>令和2年10月13日~ ポスター、チラシ、ホームページ、フェイスブック、広報による市民周知 令和2年11月1日 新聞広告掲載 令和3年2月5日 景品用ポイントカード(サフォークポイント1,000円相当充当)100枚購入 令和3年3月5日 当選者の抽選(対象者134名) 令和3年3月12日 景品の送付(100名) 令和3年3月17日 郵便料振替処理</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞広告代(11/1掲載) 22,000円 ・サフォークポイントカード 121,000円 ・郵便料 8,400円 <p style="text-align: right;">計 151,400円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>市税の電子マネー納付を活用することにより、新たな社会基盤となるキャッシュレス決済を幅広い世代に周知し、実際に利用するきっかけを作ることができたほか、景品に将来地域通貨の役割が期待されるサフォークポイントを選定したことで地域のキャッシュレス化を促進することができた。</p> <p>令和2年度電子マネー納付実績(4税): 484件 11,706,500円</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

42	事業名 (実施計画記載事業)	スポーツイベント感染予防対策事業		
	担当部署	朝日支所地域住民課		
総事業費		交付金充当額	事業始期	～ 事業終期
1,118,260 円		1,118,260 円	R2.9.4	～ R2.9.16
■事業の目的・効果				
<p>スポーツイベント開催期間中における選手、観客、大会関係者の安全を確保するため感染防止対策に必要な物品を購入する。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
感染症対策物品の購入費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
スポーツイベント選手及び関係者、朝日三望台シャンツェ・朝日クロスカントリースキークース、陸上競技場				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テント横幕 40枚 440,000円 令和2年9月11日 契約 ・ハンディー型AIサーマルカメラ 2台 524,480円 令和2年9月11日 契約 ・フェイスシールド 12箱 26,400円 令和2年9月11日 契約 ・マウスシールド 12箱 33,000円 ・アルコールディスペンサー 6個 25,740円 ・ビニール手袋 30束 9,240円 ・飛沫防止パーテーション 6枚 59,400円 令和2年9月11日 契約 <p style="text-align: right;">計 1,118,260円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>スムーズな検温、会場内での手指消毒の徹底、スタッフの飛沫飛散防止、仮設テントと横幕を活用した更衣室の設置など選手、観客、大会関係者の安全に配慮した大会運営に寄与した。</p> <p>【大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2020「合宿の里土別」ジュニアサマージャンプ交流大会(朝日三望台シャンツェ)道内42名の小中学生が参加 ・市民クロスカントリー大会(土別市陸上競技場)小学生153名、中学生14名、大人6名 計173名が参加 				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

43	事業名 (実施計画記載事業)	まるとし別収穫祭事業																								
	担当部署	経済部農業振興課																								
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期																						
715,000 円		715,000 円		R2.9.9 ~ R2.11.25																						
■事業の目的・効果																										
<p>新型コロナウイルス感染症の影響で消費低迷が懸念される農畜産物について、新生活様式を見据えて、人との接触を抑えるドライブスルー方式での商品受け取りを実施し、地産地消と消費拡大を図った。</p>																										
■交付金を充当する経費内容																										
イベント開催に係る団体への補助金																										
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)																										
ラブ士別・バイ士別運動推進協議会																										
■事業の成果・実績																										
<p>①事業の経過及び実施状況</p> <p>新生活様式を見据えたイベントとして、消費低迷が懸念される農畜産物の販売を行う収穫祭を開催した。事前に引換券の販売を行い、収穫祭当日にドライブスルー方式による商品の受け取りを実施した。事業実施にあたり、市ホームページやフェイスブック、新聞広告掲載による周知を図った。</p> <p>令和2年9月9日～ 農畜産物引換券販売開始 令和2年9月9日 市ホームページ及びフェイスブックによる周知 令和2年9月16日、29日 新聞広告掲載(道北日報、北都新聞) 令和2年10月14日、15日 新聞広告掲載(道北日報、北都新聞) 令和2年10月17日 まるとし別収穫祭開催</p> <p>【実績】</p> <p>○販売分</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">・農産物(米・1種類) 47個</td> <td style="text-align: right;">84,600円</td> </tr> <tr> <td>・農産物(野菜セット・2種類) 79個</td> <td style="text-align: right;">118,500円</td> </tr> <tr> <td>・畜産物(牛肉、豚肉、羊肉・全9種類) 542個</td> <td style="text-align: right;">557,200円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">760,300円</td> </tr> </table> <p>○交付金充当経費分</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">・事務消耗品(トナー、A3用紙等)</td> <td style="text-align: right;">157,258円</td> </tr> <tr> <td>・その他消耗品(衛生用品、販売ポップ等)</td> <td style="text-align: right;">130,564円</td> </tr> <tr> <td>・報償費(景品代)</td> <td style="text-align: right;">195,760円</td> </tr> <tr> <td>・広告料(新聞広告、チラシ作成等)</td> <td style="text-align: right;">151,800円</td> </tr> <tr> <td>・交通警備費</td> <td style="text-align: right;">38,720円</td> </tr> <tr> <td>・車両借上料(冷凍車リース)</td> <td style="text-align: right;">40,898円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">715,000円</td> </tr> </table>					・農産物(米・1種類) 47個	84,600円	・農産物(野菜セット・2種類) 79個	118,500円	・畜産物(牛肉、豚肉、羊肉・全9種類) 542個	557,200円	計	760,300円	・事務消耗品(トナー、A3用紙等)	157,258円	・その他消耗品(衛生用品、販売ポップ等)	130,564円	・報償費(景品代)	195,760円	・広告料(新聞広告、チラシ作成等)	151,800円	・交通警備費	38,720円	・車両借上料(冷凍車リース)	40,898円	計	715,000円
・農産物(米・1種類) 47個	84,600円																									
・農産物(野菜セット・2種類) 79個	118,500円																									
・畜産物(牛肉、豚肉、羊肉・全9種類) 542個	557,200円																									
計	760,300円																									
・事務消耗品(トナー、A3用紙等)	157,258円																									
・その他消耗品(衛生用品、販売ポップ等)	130,564円																									
・報償費(景品代)	195,760円																									
・広告料(新聞広告、チラシ作成等)	151,800円																									
・交通警備費	38,720円																									
・車両借上料(冷凍車リース)	40,898円																									
計	715,000円																									
<p>②事業の効果・検証</p> <p>収穫祭を開催したことで、農畜産物の地産地消と消費拡大が図られ、地域振興につながった。</p>																										
■備考																										

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

44	事業名 (実施計画記載事業)	聴覚障がい者支援整備事業		
	担当部署	健康福祉部福祉課		
総事業費		交付金充当額	事業始期	～ 事業終期
260,150 円		260,150 円	R2.10.29	～ R3.3.18
<p>会議・研修等で、聴覚に障がいを持つ方と、健聴者の意思疎通を円滑に行うため、要約筆記者及び手話通訳者派遣を行っている。新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、会議・研修等を行う際に、ソーシャルディスタンスを確保する事が必要となるため、要約筆記の派遣に際しては2ヶ所にスクリーンを設置し支援するとともに、飛沫防止透明マスクにて手話通訳時における飛沫感染防止を図る。</p> <p>また、聴覚障がい者が行政機関、保健所等への相談、病院受診等に際し手話通訳者等の同行が困難な状況にも対応できるよう、遠隔手話サービスの体制を整えるためタブレット端末を整備する。</p>				
■ 交付金を充当する経費内容				
感染症対策物品の購入費				
■ 事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
市内公共施設				
■ 事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>要約筆記については、会場の2ヶ所にスクリーンを設置することで要約筆記者等の距離を保ち、感染拡大防止を図った。手話通訳者派遣登録者に飛沫防止透明マスクを配布し、手話通訳時における飛沫感染防止を図った。</p> <p>地域の感染状況により、通訳者の同行が困難な状況に対応するため、タブレットを活用した遠隔手話サービスの体制を整備した。</p> <p>令和2年10月 機器の選定 令和2年12月 機器の購入(スクリーン、タブレット他) 令和3年1月、2月 手話通訳者、ろう者に対して遠隔手話サービスについて説明 令和3年3月 飛沫防止透明マスク購入 運用開始</p> <p>【実績】 ・スクリーン、プロジェクター他 256,300円 ・飛沫防止透明マスク 3,850円</p> <p style="text-align: center;">計 260,150円</p> <p>※タブレット購入経費は「遠隔手話サービス事業」補助を活用</p>				
②事業の効果・検証				
<p>飛沫防止透明マスクにより手話通訳時における飛沫感染防止が図られた。</p> <p>地域の感染状況の影響を受け、公共施設等における講演会等の開催自粛による要約筆記事業の未実施、また、手話通訳者等の同行困難事例もなかったが、筆記・手話の派遣事業が感染リスクを低減させた中でスムーズに行えるよう、感染防止対策を強化した支援体制の整備をすることができた。</p>				
■ 備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

46	事業名 (実施計画記載事業)	文化施設感染拡大防止対策事業		
	担当部署	生涯学習部市民文化センター		
総事業費		交付金充当額	事業始期	～ 事業終期
4,646,739 円		4,646,739 円	R2.9.28	～ R3.3.31
■事業の目的・効果				
<p>市民文化センターに設置している和式トイレについて、ウイルスが飛散する恐れがあるため、洋式トイレへ改修し利用者の安全確保と環境改善を図る。</p> <p>また、Wi-Fi環境を整備し市民文化センター利用者の利便性向上(3密を回避したオンライン講座、講義、リモート会議等)を図る。また、避難所としてのWi-Fi環境の充実を図る。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
Wi-Fi環境整備工事、トイレ洋式化工事費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
市民文化センター				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<ul style="list-style-type: none"> ・文化センター大ホール女子トイレ改修工事 令和2年10月20日 契約締結 令和3年2月1日 工事完了 ・文化センター情報通信環境整備工事(Wi-Fi) 令和2年10月20日 契約締結 令和3年1月13日 工事完了 				
【実績】				
<ul style="list-style-type: none"> ・文化センター大ホール女子トイレ改修工事 1,529,000円 ・文化センター情報通信環境整備工事 3,080,000円 ・光回線開設費、光回線使用料 37,739円 				
計 4,646,739円				
②事業の効果・検証				
<ul style="list-style-type: none"> ・大ホール女子トイレ改修工事 コロナが収束していないため大ホールの利用は激減しているが、今回の改修を行ったことにより利用者の安全確保と環境改善を図った。 ・Wi-Fi環境整備工事 コロナ禍においても新たな手法を用いることによりサークル活動や研修会など利用の可能性が広がった。 				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

47	事業名 (実施計画記載事業)	保健福祉センター感染予防環境整備事業		
	担当部署	健康福祉部保健福祉センター		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
6,020,366 円		5,547,476 円		R2.9.4 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
<p>換気のため窓・網戸の調整、改修を行ない市民・職員の感染予防を図り、安全、安心な施設とする。また、コロナ禍で外出等を控え育児不安を抱えている保護者へオンラインによる具体的な相談ができる環境を整備する。</p> <p>女子トイレは和式トイレを多く設置していたが、健診時等の感染症予防対策充実のため、洋式トイレに改修し、安心、安全に健診を受けることができるように整備する。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
換気対策工事費、トイレ改修工事費、オンライン環境整備費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
産婦・乳幼児、要支援世帯、保健福祉センター				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>WEB環境を整備し、オンラインによる相談体制を構築した。 トイレや、窓、サッシ等を整備し、施設内における感染リスクの軽減を図った。</p> <p>令和2年9月 オンライン相談環境整備、相談窓口開設 令和3年2月 施設内女子トイレ改修</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン環境整備費及び通信費 69,476円 ・トイレ改修工事費 5,478,000円 ・窓サッシ、網戸修理、設置費 472,890円 <li style="text-align: right;">計 6,026,366円 <p>○交付金充当額 5,547,476円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>コロナ禍の影響により、同世代の母親との交流が制限される中、育児に不安を抱える母に対し、オンラインによる相談体制を確立したことで、より具体的な相談に応じることができるようになり、ひいては母親の不安解消の一助を担った。</p> <p>女子トイレの和式トイレを洋式に改修することで、感染症予防対策が図られた。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

48	事業名 (実施計画記載事業)	新たなものづくり応援金交付事業		
	担 当 部 署	総務部企画課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
38,122,000 円		11,665,960 円		R2.4.1 ~ R4.2.28
■事業の目的・効果				
<p>市内の事業者が新たに取り組む先導的な製品開発または革新的なサービスの提供など、新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越え、前向きな投資を行う者に対して、付加価値を高め成長させることを目的に応援金を交付する。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
事業者への応援金交付にかかる費用				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
市内に住所を有する事業者				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越え、前向きな投資を行う者に対して、付加価値を高め成長させることを目的に応援金を交付するため、対象事業の募集及び選定等を進めた。</p> <p>令和2年9月16日～11月16日 応援金事業を公募(新聞広告等で応援金事業を周知) 令和2年11月12日～16日 審査委員会の開催(計3回) 令和2年11月26日～30日 応援金の交付決定・通知</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応援金交付決定事業数 6事業者 ・新聞広告料 146,960円 ・応援金 2事業者 11,519,000円 <p style="text-align: center;">計 11,665,960円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>製品開発等に要する費用の一部を応援することによって、新型コロナウイルス感染症の影響の低減及び地域経済の活性化につながった。</p> <p>なお、令和3年度以降に事業を繰越した4事業者には令和3年度に応援金を交付する。</p>				
■備 考				
令和3年度繰越事業				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

49	事業名 (実施計画記載事業)	学校保健特別対策事業費補助金		
	担当部署	生涯学習部学校教育課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
392,260 円		196,000 円		R2.9.4 ~ R3.3.25
■事業の目的・効果				
<p>(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) 学校保健特別対策事業費補助金(感染症対策のためのマスク等購入支援事業)を活用し、新型コロナウイルス感染症予防のため、消毒液をはじめとする保健衛生用品を小中学校、東高校に配備する。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
感染症対策物品の購入費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
土別小学校、土別南小学校、上土別小学校、多寄小学校、温根別小学校、糸魚小学校、土別中学校、土別南中学校、上土別中学校、朝日中学				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>新型コロナウイルス感染症予防のため、消毒液をはじめとする保健衛生用品を小中学校、東高校に配備した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> -非接触型体温計 27台 237,600円 -アルコールディスペンサー 20台 82,500円 -消毒液 1リットル 9個 22,770円 <li style="padding-left: 20px;">4リットル 5個 42,350円 -ソープディスペンサー 2個 7,040円 <p style="text-align: right;">計 392,260円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>消毒液をはじめとする保健衛生用品を小中学校、東高校に配備したことにより、新型コロナウイルス感染症の感染リスクの軽減を図ることができた。</p>				
■備考				
交付対象経費196,000円+国庫補助額196,000円(1/2補助)+対象外経費260円				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

50	事業名 (実施計画記載事業)	学校保健特別対策事業費補助金		
	担当部署	生涯学習部学校教育課		
総事業費		交付金充当額	事業始期	～ 事業終期
24,965,673 円		12,482,000 円	R2.6.22	～ R3.3.25
■事業の目的・効果				
(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) 学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業を活用し、新型コロナウイルス感染症対策の強化、保健衛生用品や3密対策用品を配備する。				
■交付金を充当する経費内容				
感染症対策物品の購入費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
土別小学校、土別南小学校、上土別小学校、多寄小学校、温根別小学校、糸魚小学校、土別中学校、土別南中学校、上土別中学校、朝日中学校、土別東高等学校				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
新型コロナウイルス感染症対策の強化を図り、あわせて保健衛生用品や3密対策用品を配備した。 【実績】 ・課外授業等におけるバス借り上げ(3密回避のための増車・サイズアップ) 6月から実施 1,417,856円 ・学校再開のためのディスペンサーなどの消耗品購入 消毒液 1リットル、5リットル アルコールディスペンサー 23台×3,828円 ほか 7月から納品 4,379,987円 ・感染リスク軽減のための加湿器、学びの保障のためのプロジェクター等購入 ・加湿器 4台 34,320円 ・液晶ディスプレイ 3台 230,340円 9月から契約、納品 19,167,830円 計 24,965,673円				
②事業の効果・検証				
学校再開に備えて、感染症対策・学習保障等のために保健衛生用品や3密対策用品を配備したことにより、感染リスクの軽減を図ることができた。				
■備考				
総額: 24,965,673円(交付対象経費12,482,000円+国庫補助額12,482,000円(1/2補助)+対象外経費(端数整理)1,673円)				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

51	事業名 (実施計画記載事業)	公立学校衛生環境整備事業		
	担当部署	生涯学習部学校教育課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
32,720,160 円		32,720,160 円		R2.9.30 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
<p>新型コロナウイルス予防の観点から、各学校のトイレ改修や網戸設置、蛇口交換を行うことで、学校施設の安全・安心を実現する。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
小中学校の感染症対策費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
土別小学校、土別南小学校、上土別小学校、多寄小学校、温根別小学校、糸魚小学校、土別中学校、土別南中学校、上土別中学校、朝日中学校、土別東高等学校				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各学校のトイレ改修や網戸設置、蛇口交換を実施した。</p> <p>【実績】</p> <p>(1)各公立学校トイレ改修 和式から洋式に改修することで、飛散防止によるリスク軽減を図った。 令和2年10月から実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南中学校12ヶ所 8,360,000円 ・土別小学校11ヶ所 温根別小学校2ヶ所 10,032,000円 ・朝日中学校4ヶ所 東高等学校3ヶ所 6,952,000円 <p>(2)各小中学校網戸設置 換気対策として網戸を設置した。 令和2年9月から実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南小学校92ヶ所 2,310,000円 ・土別小学校45ヶ所 温根別小学校10ヶ所 土別中学校11ヶ所 南中学校23ヶ所 朝日中学校48ヶ所 2,893,000円 <p>(3)水道蛇口交換 感染リスク軽減のため、バルブ式からレバー式蛇口に変更した。 令和2年11月から実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校10校、東高等学校 トイレ・水飲み場の水道蛇口の交換 2,173,160円 <p style="text-align: right;">計 32,720,160円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>トイレを和式から洋式に改修することで、飛散防止によるリスク軽減を図ることができた。 網戸を設置したことで、換気対策ができるようになった。 蛇口をバルブ式からレバー式蛇口に変更したことで、接触するリスクの軽減が図られた。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

52	事業名 (実施計画記載事業)	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業		
	担当部署	生涯学習部学校教育課		
総事業費		交付金充当額	事業始期	～ 事業終期
2,126,800 円		2,126,800 円	R2.9.23	～ R3.2.8
■事業の目的・効果				
GIGAスクール構想の加速による学びの保障に基づき、児童生徒1人1台端末及び指導者用端末の通信ネットワーク環境を整備する。				
■交付金を充当する経費内容				
GIGAスクール構想に基づく通信ネットワーク環境整備及び一人一台端末用充電キャビネットの設置費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
土別小学校、土別南小学校、上土別小学校、多寄小学校、糸魚小学校、土別中学校、土別南中学校、上土別中学校				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>GIGAスクール構想に対応するネットワーク環境を整備するため、充電用キャビネットの設置、電源・LAN配線、無線LANアクセスポイントの設置等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事 令和2年9月23日 契約 令和3年2月8日 完了 ・モノクロプリンター 令和2年10月30日 契約 令和2年11月30日 納品 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事 20,900,000円 ・モノクロプリンター 140,800円 <p style="text-align: right;">計 21,040,800円</p> <p>◎交付金充当額 2,126,800円</p>				
②事業の効果・検証				
ネットワーク環境を整備し、端末を充電するためのキャビネットを設置したことにより、GIGAスクール構想の推進に必要な環境を整備することができた。				
■備考				
<p>公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金(算定率0.8)以外の0.2分 国庫補助10,450,000円(※事務経費分104千円を除く)×0.2=2,090,000円 事務作業用プリンター:140,800円-104千円(国庫補助対象事務経費分)=36,800円 計2,126,800円</p>				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

53	事業名 (実施計画記載事業)	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金		
	担当部署	生涯学習部学校教育課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
18,914,000 円		8,360,000 円		R2.9.23 ~ R3.2.8
■事業の目的・効果				
GIGAスクール構想の加速による学びの保障に基づき、児童生徒1人1台端末及び指導者用端末の通信ネットワーク環境を整備する。				
■交付金を充当する経費内容				
GIGAスクール構想に基づく通信ネットワーク環境整備及び一人一台端末用充電キャビネットの設置費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
土別小学校、土別南小学校、上土別小学校、多寄小学校、糸魚小学校、土別中学校、土別南中学校、上土別中学校、教育委員会				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>GIGAスクール構想に対応するネットワーク環境を整備するため、充電用キャビネットの設置、電源・LAN配線、無線LANアクセスポイントの設置等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事 令和2年9月23日 契約 令和3年2月8日 完了 ・モノクロプリンター 令和2年10月30日 契約 令和2年11月30日 納品 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事 20,900,000円 ・モノクロプリンター 140,800円 <p style="text-align: right;">計 21,040,800円</p> <p>○交付金充当額 8,360,000円</p>				
②事業の効果・検証				
ネットワーク環境を整備し、端末を充電するためのキャビネットを設置したことにより、GIGAスクール構想の推進に必要な環境を整備することができた。				
■備考				
公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金(算定率0.8) 総事業費:21,040,800円(ネットワーク工事20,900,000円+事務作業用プリンター:140,800円) - 2,126,800円(No52) = 18,914,000円(No53) (交付対象経費8,360,000円(事務経費分104千円を除いた国庫補助10,450千円×0.8(交付限度額の算定対象となる国庫補助事業算定率0.8)+国庫補助額10,554,000円(ネットワーク工事1/2補助10,450,000円+事務経費補助分104,000円))				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

54	事業名 (実施計画記載事業)	公立学校情報機器整備事業(GIGAスクールサポーター)		
	担当部署	生涯学習部学校教育課		
総事業費		交付金充当額	事業始期	～ 事業終期
487,000 円		487,000 円	R2.11.13	～ R3.3.31
■事業の目的・効果				
GIGAスクール構想の加速による学びの保障に対応するため、GIGAスクールサポーターを配置する。				
■交付金を充当する経費内容				
GIGAスクールサポーター配置費用				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
土別小学校、土別南小学校、上土別小学校、多寄小学校、温根別小学校、糸魚小学校、土別中学校、土別南中学校、上土別中学校、朝日中学校				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>GIGAスクール構想を推進していくために必要となる一人一台端末の納品対応、端末等の使用マニュアルやルール作成などへの対応について、GIGAスクールサポーターの配置により事業を推進した。</p> <p>令和2年11月13日 契約締結 令和3年3月31日 業務完了</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GIGAスクール構想に伴うICT環境整備の設計支援 5人×5時間×10日 742,500円 ・ネットワーク環境施設整備工事及び納品対応 5人×5時間×35日 2,598,750円 ・端末仕様のマニュアル作成サポート 5人×5時間×3日 222,750円 ・指導者用マニュアル 200冊×330円 66,000円 ・児童生徒・指導者用マニュアル(電子媒体) 22枚×2,200 48,400円 ・使用方法の周知サポート 5人×5時間×15日 1,113,750円 ・事業計画策定 5人×5時間×1日 74,250円 <p style="text-align: right;">計 4,866,400円</p> <p>○交付金充当額 487,000円</p>				
②事業の効果・検証				
GIGAスクールサポーターの支援により、GIGAスクール構想を円滑に推進するとともに、学びの保障に対応する環境を構築することができた。				
■備考				
公立学校情報機器整備費整備費補助金(算定率0.8)以外の0.2分 $4,866,400円 \times 1/2$ 補助(公立学校情報機器整備費補助金:1/2)=2,433,000円(千円未満切り捨て) $2,433,000円 \times 0.2$ (交付限度額の算定対象となる国庫補助事業算定率0.8を超えた分)=486,600円 $486,600円 + 補助対象外(端数整理400円) = 487,000円$				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

55	事業名 (実施計画記載事業)	公立学校情報機器整備費補助金		
	担当部署	生涯学習部学校教育課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
4,379,400 円		1,946,400 円		R2.11.13 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
GIGAスクール構想の加速による学びの保障に対応するため、GIGAスクールサポーターを配置する。				
■交付金を充当する経費内容				
GIGAスクールサポーター配置費用				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
土別小学校、土別南小学校、上土別小学校、多寄小学校、温根別小学校、糸魚小学校、土別中学校、土別南中学校、上土別中学校、朝日中学校				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>GIGAスクール構想を推進していくために必要となる一人一台端末の納品対応、端末等の使用マニュアルやルール作成などへの対応について、GIGAスクールサポーターの配置により事業を推進した。</p> <p>令和2年11月13日 契約締結 令和3年3月31日 業務完了</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GIGAスクール構想に伴うICT環境整備の設計支援 5人×5時間×10日 742,500円 ・ネットワーク環境施設整備工事及び納品対応 5人×5時間×35日 2,598,750円 ・端末仕様のマニュアル作成サポート 5人×5時間×3日 222,750円 ・指導者用マニュアル 200冊×330円 66,000円 ・児童生徒・指導者用マニュアル(電子媒体) 22枚×2,200 48,400円 ・使用方法の周知サポート 5人×5時間×15日 1,113,750円 ・事業計画策定 5人×5時間×1日 74,250円 <p style="text-align: right;">計 4,866,400円</p> <p>○交付金充当額 1,946,400円</p>				
②事業の効果・検証				
GIGAスクールサポーターの支援により、GIGAスクール構想を円滑に推進するとともに、学びの保障に対応する環境を構築することができた。				
■備考				
公立学校情報機器整備費整備費補助金(算定率0.8) $4,866,400円 \times 1/2$ 補助(公立学校情報機器整備費補助金:1/2) = 2,433,000円(千円未満切り捨て) $2,433,000円 \times 0.8$ (交付限度額の算定対象となる国庫補助事業算定率0.8) = 1,946,400円 交付対象経費1,946,400円 + 2,433,000円 = 4,379,400円				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

56	事業名 (実施計画記載事業)	公立学校情報機器整備事業(遠隔学習)		
	担当部署	生涯学習部学校教育課		
総事業費		交付金充当額	事業始期	～ 事業終期
70,970 円		70,970 円	R2.9.10	～ R3.1.28
■事業の目的・効果				
臨時休業等の緊急時に学校と児童生徒がやりとりを円滑におこなうため、学校側が使用する通信装置等を整備する。				
■交付金を充当する経費内容				
WEBカメラ・USBスピーカー・ヘッドセット購入費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>臨時休業等の緊急時に学校と児童生徒がやりとりを円滑におこなうため、学校側が使用する通信装置等を整備した。</p> <p>・遠隔学習用消耗品(WEBカメラ、スピーカー、ヘッドセット) 令和2年9月～ 契約、納品</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WEBカメラ① 18個 207,900円 ・USBスピーカー 14個 43,890円(国庫補助対象外) ・ヘッドセット① 6個 22,532円 ・WEBカメラ② 1台 17,336円 ・ヘッドセット② 1台 6,112円 <p style="text-align: right;">計 297,770円</p> <p>○交付金充当額 70,970円</p>				
②事業の効果・検証				
WEBカメラやスピーカーなどを整備したことにより、臨時休業等の緊急時に、GIGAスクール端末を活用して学校と児童生徒がやりとりを行うための環境を整備することができた。				
■備考				
公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金(算定率0.8)以外の0.2分 (総事業費297,770円-43,890円(補助対象外))×1/2(公立学校情報機器整備費補助金:1/2補助)=126,000円 (千円未満切り捨て)×(算定率0.8)以外の0.2分+補助対象外経費43,890円+端数整理1,880円=70,970円(交付対象経費)				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

57	事業名 (実施計画記載事業)	公立学校情報機器整備費補助金		
	担当部署	生涯学習部学校教育課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
226,800 円		100,800 円		R2.9.10 ~ R3.1.28
■事業の目的・効果				
臨時休業等の緊急時に学校と児童生徒がやりとりを円滑におこなうため、学校側が使用する通信装置等を整備する。				
■交付金を充当する経費内容				
WEBカメラ・USBスピーカー・ヘッドセット購入費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
土別小学校、土別南小学校、上土別小学校、多寄小学校、温根別小学校、糸魚小学校、土別中学校、土別南中学校、上土別中学校、朝日中学校				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>臨時休業等の緊急時に学校と児童生徒がやりとりを円滑におこなうため、学校側が使用する通信装置等を整備した。</p> <p>・遠隔学習用消耗品(WEBカメラ、スピーカー、ヘッドセット) 令和2年9月～ 契約、納品</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WEBカメラ① 18個 207,900円 ・USBスピーカー 14個 43,890円(国庫補助対象外) ・ヘッドセット① 6個 22,532円 ・WEBカメラ② 1台 17,336円 ・ヘッドセット② 1台 6,112円 <p style="text-align: right;">計 297,770円</p> <p>○交付金充当額 100,800円</p>				
②事業の効果・検証				
WEBカメラやスピーカーなどを整備したことにより、臨時休業等の緊急時に、GIGAスクール端末を活用して学校と児童生徒がやりとりを行うための環境を整備することができた。				
■備考				
公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金及び第三次交付金(算定率0.8) $(\text{総事業費}297,770\text{円} - 43,890\text{円(補助対象外)}) \times 1/2 (\text{公立学校情報機器整備費補助金: } 1/2\text{補助}) = 126,000\text{円}$ $(\text{千円未満切り捨て}) \times \text{算定率}0.8 = 100,800\text{円(交付対象経費)}$ $\text{交付対象経費}100,800\text{円} + \text{国庫補助金}126,000\text{円} = 226,800\text{円}$				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

58	事業名 (実施計画記載事業)	インフルエンザ予防接種助成事業		
	担当部署	健康福祉部保健福祉センター		
総事業費		交付金充当額	事業始期	～ 事業終期
6,411,483 円		6,411,483 円	R2.9.18	～ R3.3.25
■事業の目的・効果				
<p>コロナ禍における発熱による市民の不安軽減、重症化しやすい対象者へのインフルエンザ予防接種の接種促進により、医療現場の混乱を回避し、高齢者・障がい者の生活をまもるため、当初予算の対象者・助成額を拡大し実施する。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
<p>予防接種委託料、予防接種助成金、事務費、コピー費</p>				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
<p>市民(高齢者、障がい者、妊婦、要介護者、疾患のある者)、市内の医療機関に勤務する職員、市内の障がい者入所施設又は介護サービス事業所に勤務する職員</p>				
■事業の成果・実績				
<p>①事業の経過及び実施状況</p> <p>これまでの助成対象者(65歳以上の方、60歳以上65歳未満で呼吸器等に障害のある方、6ヶ月以上13歳未満の方)に加え、妊娠中の方、呼吸器等の障がい身体障害者手帳の4級から1級を有する64歳以下の方、市内の医療機関に勤務する職員、市内の障がい者入所施設又は介護サービス事業所に勤務する方を加えた。 助成額を拡充し、自己負担1,000円でインフルエンザワクチンの接種ができる体制を整えた。</p> <p>令和2年10月～令和3年3月 要綱整備及び助成</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成件数 6,526件 ・事務消耗品 27,401円 ・郵送料 14,112円 ・事業委託料(ワクチン接種料) 4,667,080円 ・助成金(ワクチン接種料) 1,702,890円 <p style="text-align: right;">計 6,411,483円</p>				
<p>②事業の効果・検証</p> <p>事業の実施によりワクチンを接種する方が増加し、インフルエンザの流行を抑えることができた。これにより、医療体制がひっ迫する状況を回避できたため、ひいては新型コロナウイルス感染症に対する医療体制の確保につながった。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

59	事業名 (実施計画記載事業)	児童福祉施設等従事者応援事業		
	担当部署	健康福祉部こども・子育て応援課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
9,154,898 円		9,154,898 円		R2.11.5 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
<p>保育所等の児童福祉施設等に勤務する職員が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため市内小・中学校等の一斉休業が行われた期間において、社会機能の維持のために児童の保育等を継続的に担い、自らが感染するリスクが高い環境において、集団感染の防止に努め業務に従事していたことから、その精神的負担に対する慰労を目的として商品券(地域活性化プレミアム付応援券(プレミアム分を除く))を交付する。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
商品券交付にかかる経費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市内小・中学校等の一斉休業が行われた令和2年2月27日から3月24日まで及び4月20日から5月31日までの間に、土別市内の児童福祉施設等(保育所、幼稚園、認定こども園、地域子育て支援拠点事業所、子育て援助活動支援事業、放課後児童クラブ)において、利用者と一定程度接する機会がある業務に通算10日以上従事した職員。</p>				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>児童福祉施設等の従事者に対し、学校の休業期間における保育業務等の慰労を目的に地域活性化プレミアム付商品券「コロナ対策応援券」を交付した。</p> <p>令和2年11月5日 事業実施要綱制定 令和2年11月18日 児童福祉施設等へ周知 令和2年12月4日 地域活性化プレミアム付商品券「コロナ対策応援券」交付 令和3年2月28日 「コロナ対策応援券」使用期限</p> <p>【実績】 ・交付数178人 実績額(換金額)8,866,000円</p> <p>・コロナ応援券換金額 8,866,000円 ・換金手数料等 288,978円</p> <p style="text-align: right;">計 9,154,978円</p>				
②事業の効果・検証				
8,866,000円の利用があり保育従事者への慰労と市内経済の活性化が図られた。				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

60	事業名 (実施計画記載事業)	コロナ感染対策応援金事業		
	担当部署	経済部商工労働観光課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
16,462,500 円		16,462,500 円		R2.11.5 ~ R3.3.18
■事業の目的・効果				
<p>市内全事業所の感染防止対策を徹底し、安心して経済活動ができるまちづくりを行うため、感染症対策にかかった費用の一部を応援金として支給する。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
<p>応援金および交付にかかる経費</p>				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
<p>市内全事業者</p>				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>新型コロナウイルス感染防止対策を行っている事業所に対し応援金を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象事業者: 市内全事業者 ・感染対策に5万円以上の費用を要した場合に支出した経費の1/2(上限30万円)を助成 <p>R2.11 申請受付開始(新聞広告、関係機関による周知) R3.2 申請受付終了</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 108件 ・応援金総額 16,429,500円 ・事務費 33,000円 <p style="text-align: right;">計 16,462,500円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>コロナウイルス感染症拡大防止対策のためにかかった費用の一部を助成することで、市全体としての感染対策の徹底につながり、事業所の費用負担を軽減するのみでなく、安心して活動できるまちとなり、人の流れを生み出し経済の活性化を図ることができた。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

61	事業名 (実施計画記載事業)	地域通貨支援事業		
	担当部署	経済部商工労働観光課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
6,619,000 円		6,619,000 円		R2.11.27 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
<p>「新しい生活様式」の取り組みの定着と、より安心して買い物ができる商店街の環境を構築するため、地域スタンプの電子ポイント化と連動し、将来的に「地域通貨」としてポイントを使用する端末及びシステム等の導入費用を支援する。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
端末及びシステム等の導入費用				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
サフォークスタンプ協同組合				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>アフターコロナを見据えたサフォークスタンプ組合のポイント化に伴い、市内商店街で買い物等をした際に付与されるポイントが将来「地域通貨」として使用できるため端末の購入費用及び必要となるシステム等の費用を支援した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・購入端末46台(日本カード株式会社製品@90,200円) 4,149,200円 ※本部システム構成費1,430,000円、初期設定関連費用902,300円、管理用パソコン137,500円 <p style="text-align: right;">計 6,619,000円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>電子化されるサフォークスタンプの利便性や魅力の向上により、全市的な消費拡大につながることで、行政サービスや既存の商店街活性化事業などの連携が可能となり、個々の取り組みとしてではなく、相互の連携による地域共通のポイントサービスを促進することができた。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

62	事業名 (実施計画記載事業)	泊まって応援クーポン事業												
	担当部署	経済部商工労働観光課												
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期										
5,636,140 円		5,636,140 円		R2.11.16 ~ R3.3.25										
■事業の目的・効果														
地域経済の回復を目的として、市内の対象ホテル・旅館等に宿泊された方を対象に市内観光施設や飲食店で使えるクーポン券を配付する。														
■交付金を充当する経費内容														
クーポン券配布にかかる経費														
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)														
飲食業、食品販売業、食品製造業、宿泊業														
■事業の成果・実績														
①事業の経過及び実施状況														
<p>市民の消費喚起および観光客の誘客を促進し、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い影響を受けた地域経済の回復を目的として、市内の対象ホテル・旅館等に宿泊された方を対象に市内観光施設や飲食店で使えるクーポン券を配付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1泊1セット2,000円(1,000円×2セット)先着3,000セット ※連泊の場合最大5セットまで ・対象事業者: 飲食47事業者・宿泊10事業者・観光1事業者 <p>令和2年11月 事業受付開始(新聞広告、関係機関による周知) 令和2年12月 事業開始 令和3年3月 換金終了をもって事業完了</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用枚数5,540枚(5,540,000円分) <table border="0"> <tr> <td>・泊まって応援クーポン換金</td> <td>5,540,000円</td> </tr> <tr> <td>・広告料</td> <td>22,000円</td> </tr> <tr> <td>・事務消耗品</td> <td>43,670円</td> </tr> <tr> <td>・事務作業委託料</td> <td>30,470円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,636,140円</td> </tr> </table>					・泊まって応援クーポン換金	5,540,000円	・広告料	22,000円	・事務消耗品	43,670円	・事務作業委託料	30,470円	計	5,636,140円
・泊まって応援クーポン換金	5,540,000円													
・広告料	22,000円													
・事務消耗品	43,670円													
・事務作業委託料	30,470円													
計	5,636,140円													
②事業の効果・検証														
<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている宿泊事業者からは、今回のようなクーポン券配布がお土産の購入や飲食利用で、これまでは利用したことのないお店で使うことができたことなど、宿泊利用者には大変好評だったとの確認をしている。利用された飲食店などからも、市外からの初めてのお客なども来店され、コロナ禍で利用が低迷している年末年始での売上確保につながったなどの声があった。</p>														
■備考														

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

63	事業名 (実施計画記載事業)	飲食店スタンプラリー事業		
	担当部署	経済部商工労働観光課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
3,949,898 円		3,949,898 円		R2.11.5 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
<p>感染症の影響を未だ強く受けている飲食店事業者の厳しい経営状況の回復策として、士別料飲店組合が実施するスタンプラリーを支援する。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
事業実施に係る団体への補助金				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
士別料飲店組合				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受けている夜の飲食店事業者が厳しい経営状況の回復策として実施するスタンプラリーの取り組みを支援した。</p> <p>・飲食店6店舗をまわるスタンプラリーの実施。 ・1人1店舗1,000円以上の利用でスタンプを押印し完成した際には10,000円分のクーポン券となる。</p> <p>令和2年11月 参加事業者受付開始(新聞広告、関係機関による周知) 令和2年12月 事業開始(新聞広告、関係機関による周知) 令和3年3月 換金終了をもって事業完了</p> <p>【実績】</p> <p>・クーポン券換金枚数3,593枚(3,593,000円分) ※利用内訳: 飲食店1,187枚・バースナック2,406枚 ・ラリー券販売枚数486枚 ・参加店舗数41店(飲食店16・バースナック25)</p> <p>・事業補助金 3,949,898円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、大きな影響を受けている飲食店において独自スタンプラリーを実施し、飲食店の活性化を図った。「新北海道スタイル」の徹底に努め、安心安全な士別の夜の街をPRし、コロナ禍において冷え込んでいた夜の街に一定程度の人の流れを生み出すことができた。</p> <p>また、スタンプラリー形式のため、普段来店されないような、お客様が来店される等、顧客の拡大につながったことやコロナ禍で客足が鈍っているバーやスナックといった形態の店舗にも波及効果あったものと考えている。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

64	事業名 (実施計画記載事業)	無線システム普及支援事業費等補助金		
	担当部署	総務部総務課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
1,071,780,000 円		— 円		R2.8.1 ~ R4.3.31
■事業の目的・効果				
士別市光ファイバ整備事業において、国庫補助の無線システム普及支援事業費等補助金を活用する。				
■交付金を充当する経費内容				
無線システム普及にかかる費用				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
市民				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
令和3年度に事業を繰越した。 令和4年3月31日事業完了予定				
②事業の効果・検証				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

65	事業名 (実施計画記載事業)	士別市光ファイバ整備事業		
	担当部署	総務部総務課		
総事業費		交付金充当額	事業始期	～ 事業終期
28,017,000 円		— 円	R2.8.1	～ R4.3.31
■事業の目的・効果				
士別市に通信回線用の光ファイバを整備する。				
■交付金を充当する経費内容				
光ファイバ整備にかかる設計費、設置など通信事業者が設計・施工に関する一部費用に対し市が負担する。				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
通信事業者				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
令和3年度に事業を繰越した。 令和4年3月31日事業完了予定				
②事業の効果・検証				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

66	事業名 (実施計画記載事業)	士別市光ファイバ整備支援事業		
	担当部署	総務部総務課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
56,233,000 円		— 円		R2.8.1 ~ R4.3.31
■事業の目的・効果				
士別市に通信回線用の光ファイバを整備する。				
■交付金を充当する経費内容				
光ファイバ整備にかかる基本設計費用に対し負担する。				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
通信事業者				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
令和3年度に事業を繰越した。 令和4年3月31日事業完了予定				
②事業の効果・検証				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

67	事業名 (実施計画記載事業)	路線バス運行維持応援金事業		
	担当部署	総務部創生戦略課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
11,776,000 円		11,776,000 円		R2.12.1 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
<p>コロナ禍で路線バスの運行経営に大きな影響が生じている事業者、今後の経営改善(利便性の向上や地域の移動手段確保に資するための取り組み)にむけた支援として応援金を交付する。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
路線バス運行事業者に対する応援金				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
交通事業者				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>利便性の向上や地域の移動手段確保に資するための取り組みにむけた支援として応援金を交付した。</p> <p>・士別軌道 株式会社 令和2年12月8日 交付申請 交付決定</p> <p>・道北バス 株式会社 令和2年12月16日 交付申請 交付決定</p> <p>【実績】 ・路線バス運行維持応援金 2件 11,776,000円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛により、利用者が大幅に減少しているなか、利便性の向上や移動手段の確保のため路線バス維持の一助となった。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

68	事業名 (実施計画記載事業)	新たな公共交通MaaS推進事業		
	担当部署	総務部創生戦略課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
12,000,000 円		10,050,000 円		R2.12.1 ~ R4.3.31
■事業の目的・効果				
<p>士別市公共交通活性化協議会の研究組織として有識者、連携企業等で構成する「次世代モビリティ推進会議」を設置し、地域交通資源の効率的な活用等にむけた調査・研究を実施し、将来をみすえた公共交通のあり方についての指針等を定める。</p> <p>公共交通における先駆的な技術の導入や経営の持続化、効率化に資するための経費の一部を応援金として応援する。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
調査研究にかかる費用、交通事業者の持続化・効率化にかかる経費の応援金				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
士別市公共交通活性化協議会、交通事業者				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>令和3年1月20日 次世代モビリティ推進会議を設置 令和3年2月12日 第1回次世代モビリティ推進会議</p> <p>【実績】</p> <p>・公共交通高度化応援金 士別軌道 株式会社 5,000,000円 令和2年12月8日 交付申請 令和2年12月10日 交付決定</p> <p>株式会社 士別ハイヤー 5,000,000円 令和3年2月24日 交付申請 令和3年3月2日 交付決定</p> <p>・次世代モビリティ推進会議謝礼 50,000円</p> <p style="text-align: right;">計 10,050,000円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>公共交通2事業者に対し、先駆的な技術の導入や経営の持続化を図るための応援金を支給した。令和3年度以降についても次世代モビリティ推進会議を開催し、将来にむけた持続可能な地域の移動を支える仕組みづくりを調査・研究する。</p>				
■備考				
令和3年度繰越事業				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

69①	事業名 (実施計画記載事業)	羊のまち土別「サフォークラム」ブランディング応援金事業		
	担当部署	経済部畜産林務課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
26,820,000 円		25,000,000 円		R2.12.1 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
<p>「地域未来構想20」で掲げる、感染症にも経済危機にも強い、強靱かつ自律的な地域の社会経済の構築とまちの顔である「サフォークラム」を活用する未来につながる取り組みに対し、応援金を交付する。</p> <p>応援金を交付された事業者は、取り組みの指針となるビジョンと事業者間で取り交わす連携確認書により、令和3年度以降も各種取り組みを実施していく。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
「サフォークラム」の活用により事業を実施する事業所への応援金				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
羊と雲の丘観光(株)・まちづくり土別(株)				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>新型コロナウイルス感染症にも経済危機にも強い、強靱かつ自律的な地域社会経済の構築と未来につながるまちの活性化を目的に、応援金を活用しサフォークラムのブランディングにむけた取り組みを進めた。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羊のまち土別「サフォークラム」ブランディング連携確認書取り交わし ・スーパーハウス購入、水道敷設、給湯器、暖房機等設置 ・牧草ロール・寝わら購入 ・めん羊導入(50頭) ・餌等備蓄用コンテナ購入 ・ホイルローダー納車 ・軽トラック納車 <p>・「サフォークラム」ブランディング応援金 25,000,000円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>羊と雲の丘を中心にめん羊生産組合、地域おこし協力隊が連携し、道内主要生産牧場から当歳雌50頭を導入することができた。</p> <p>施設(羊舎)を土別三協(株)新羊舎の一部を無償で借り受け予定とおり令和3年1月下旬から飼育をスタートすることができた。</p> <p>羊舎周辺に事務所や餌等を備蓄するコンテナを設置することができた。</p> <p>牧草刈までの冬期間用として生産組合員の協力で餌・寝わらを予定どおり準備できた。</p> <p>飼養に必要な車両を整備することができた。</p> <p>地域おこし協力隊が中心となり、羊と雲の丘観光牧場の管理指導を受け、順調に飼育が進んでいる。</p> <p>来春の出産によりラム肉の出荷がはじまる。これまで培った飼育技術をしっかり継承し人材育成を進めるとともに、良質な「土別産サフォークラム」を生産し、流通させることにより地域経済の活性化に寄与する取り組みとする。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

69②	事業名 (実施計画記載事業)	羊のまち士別「サフォークラム」ブランディング応援金事業		
	担当部署	経済部商工労働観光課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
15,870,000 円		15,000,000 円		R2.12.1 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
<p>「地域未来構想20」で掲げる、感染症にも経済危機にも強い、強靱かつ自律的な地域の社会経済の構築とまちの顔である「サフォークラム」を活用する未来につながる取り組みに対し、応援金を交付する。</p> <p>応援金を交付された事業者は、取り組みの指針となるビジョンと事業者間で取り交わす連携確認書により、令和3年度以降も各種取り組みを実施していく。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
「サフォークラム」の活用により事業を実施する事業所への応援金				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
羊と雲の丘観光(株)・まちづくり士別(株)				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>新型コロナウイルス感染症にも経済危機にも強い、強靱かつ自立的な地域社会経済の構築と未来につながるまちの活性化を目的に、応援金を活用しサフォークラムのブランディングにむけた取り組みを進めた。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羊のまち士別「サフォークラム」ブランディング連携確認書取り交わし ・中心市街地活性化事業ノベルティ購入 ・新商品開発試作費用 <p>・「サフォークラム」ブランディング応援金 15,000千円</p>				
②事業の効果・検証				
<p>「士別サフォークラム」をキーワードに高品質で美味しいブランド羊肉を全国に広く届けることを目指し、広告宣伝事業におけるPRの取り組みから進めた。また、新商品の開発や販売方法についてなど協議検討を行い、必要な物品を発注することができた。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

70	事業名 (実施計画記載事業)	公営住宅管理システム改修事業		
	担当部署	建設水道部施設管理課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
836,000 円		836,000 円		R2.12.10 ~ R3.3.22
■事業の目的・効果				
<p>新型コロナウイルス感染防止のため、公営住宅管理システムの改修を行い、公営住宅入居者にかかる接触機会の減少を図る。全入居者が来庁して行う手続きである、「収入申告」の提出を郵送で行えるよう帳票様式を変更し、納付書発付・郵送回数を4・10月の年2回から4月のみの1回に変更することで、入居者の来庁機会を減らし感染拡大リスクを回避する。</p>				
■交付金を充当する経費内容				
システム改修費用				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
市役所				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、公営住宅入居の来庁機会を減らすことで、住民者間及び職員との接触機会の減少を図るため、管理システムの改修を行った。</p> <p>令和2年12月10日 契約締結 令和3年3月22日 業務完了</p> <p>【実績】 ・システム改修費 836,000円</p> <p>改修概要:①収入申告郵送対応にかかる帳票レイアウトの変更 ②納付書の発付を年2回から年1回に変更 改修後システムによる収入申告:約840件※令和3年7月実施予定 改修後システムによる納付書発付:842件※令和3年4月1日発付分</p>				
②事業の効果・検証				
<p>納付書発付に伴い、内容照会のみのため来庁する入居者は日に十数件程度おり、入居者の高齢化等に伴い複数人で来庁する場合も多く、窓口における3密が一次的に防げない状況が生じた。発付を年1回としたことで、従前後期納付書を発付していた10月には、入居者の不要な来庁がなくなると推察されることから、住民間及び職員との接触機会が減少し、相互の感染リスクを回避できる。</p> <p>収入申告については、7月実施予定のため、現時点での検証は行えないものの、全入居者が来庁し行っていた手続きであり、例年混雑時には30分以上待ち時間が生じることもあることから、郵送対応による感染拡大防止の効果は大きい。</p>				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

71	事業名 (実施計画記載事業)	修学旅行キャンセル料支援事業		
	担当部署	生涯学習部学校教育課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
552,486 円		552,486 円		R2.11.10 ~ R3.3.11
■事業の目的・効果				
新型コロナウイルス感染症拡大に伴う修学旅行キャンセル料を支援する。				
■交付金を充当する経費内容				
修学旅行延期に伴うキャンセル料				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
土別小学校、土別東高校				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土別小学校(令和2年11月10日出発) 新型コロナウイルス急拡大に伴い、旅行先変更に係る追加費用を支援した。 54人×6,809円=367,686円 ・土別東高校(当初予定:令和3年2月2日出発) 新型コロナウイルス急拡大に伴い、修学旅行の延期に係る取消料を支援した。 7人×26,400円=184,800円 <p style="text-align: center;">計 552,486円</p>				
②事業の効果・検証				
旅行先の変更等に伴い発生する追加的費用を支援することで、児童生徒や保護者の負担軽減を図ることができた。新型コロナウイルスの感染が拡大する地域を避け、安全に修学旅行を行うことができた。				
■備考				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

72	事業名 (実施計画記載事業)	スポーツ合宿推進事業	
	担当部署	生涯学習部合宿の里・スポーツ推進課	
総事業費		交付金充当額	事業始期 ~ 事業終期
1,173,424 円		1,173,424 円	R3.1.15 ~ R3.3.17
■事業の目的・効果			
<p>新型コロナウイルス感染症の拡大で減少した合宿者の回復をめざし、来年も安心して合宿に来ていただけるように、本市が取り組む合宿地づくりを合宿常連チーム等にPRする。 また、各チームに本市の農畜産物を贈り、各チームを応援するとともに、本市の地場産品のPRも行う。</p>			
■交付金を充当する経費内容			
PRにかかる費用			
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)			
合宿チーム			
■事業の成果・実績			
①事業の経過及び実施状況			
<p>令和2年度の合宿者は、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を実施したものの、感染拡大による活動自粛などが大きく影響し、大幅な減少となったことから、コロナ禍における本市の合宿受け入れの取り組みなどをPRし、合せて本市農畜産物を贈り地場産品のPRを行い、令和3年度の合宿チームの誘致につなげる。</p>			
【実績】			
①農畜産物送付 43件 1,015,746円			
令和3年1月29日 契約			
令和3年2月16日 完了			
②農畜産物送付 11件 157,678円			
令和3年3月3日 契約			
令和3年3月17日 完了			
計 1,173,424円			
②事業の効果・検証			
<p>送付先の合宿チームから、電話や手紙等で近況の連絡があり、各チームとのつながりを維持することができた。 また、令和3年度に合宿する旨の連絡もあり、合宿チームの誘致が図られた。</p>			
■備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

73	事業名 (実施計画記載事業)	児童福祉施設等備品整備事業																
	担当部署	健康福祉部こども・子育て応援課																
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期														
930,100 円		930,100 円		R2.7.9 ~ R3.1.28														
■事業の目的・効果																		
<p>現在、児童福祉施設等では感染防止対策として、換気、消毒、利用者の体温測定、マスク着用等の取り組みを行っている。また「新しい生活様式」に基づいた対面としない食事形式を実践するなど、3密にならない環境づくりに配慮し、施設としてできる限りの感染防止に努めているが、給食時に使用する机の備品整備や非接触型体温計の導入、子どもの使用するカーペット等を布製から消毒可能な防水性の物へと替えるなど、対策の強化を徹底していく必要があるため整備する。</p>																		
■交付金を充当する経費内容																		
児童福祉施設等の感染防止対策備品費																		
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)																		
市認可保育所、多寄放課後子ども教室																		
■事業の成果・実績																		
①事業の経過及び実施状況																		
<p>公立の児童福祉施設等の感染防止対策として必要な備品等を整備した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災マット 2組(あいの実保育園、北星保育園) ・ジョイントクッション 7組(あいの実保育園、北星保育園、あさひ保育園、一時保育まつぼっくり) ・カラーマット 5組(あいの実保育園、北星保育園、あさひ保育園、一時保育まつぼっくり、子育て支援センターゆら) ・加湿器 4台(あいの実保育園、北星保育園、あさひ保育園) ・メラミンテーブル 2台(北星保育園) <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">・防災マット 2組</td> <td style="text-align: right;">79,200円</td> </tr> <tr> <td>・ジョイントクッション 7組</td> <td style="text-align: right;">363,000円</td> </tr> <tr> <td>・カラーマット 5組</td> <td style="text-align: right;">75,900円</td> </tr> <tr> <td>・加湿器 2台</td> <td style="text-align: right;">303,600円</td> </tr> <tr> <td>・メラミンテーブル 2台</td> <td style="text-align: right;">70,400円</td> </tr> <tr> <td>・カーペット 1本</td> <td style="text-align: right;">38,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">930,100円</td> </tr> </table>					・防災マット 2組	79,200円	・ジョイントクッション 7組	363,000円	・カラーマット 5組	75,900円	・加湿器 2台	303,600円	・メラミンテーブル 2台	70,400円	・カーペット 1本	38,000円	計	930,100円
・防災マット 2組	79,200円																	
・ジョイントクッション 7組	363,000円																	
・カラーマット 5組	75,900円																	
・加湿器 2台	303,600円																	
・メラミンテーブル 2台	70,400円																	
・カーペット 1本	38,000円																	
計	930,100円																	
②事業の効果・検証																		
公立施設の感染リスクの軽減が図られた。																		
■備考																		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

74	事業名 (実施計画記載事業)	指定管理施設支援事業														
	担当部署	総務部財政課														
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期												
16,400,000 円		16,400,000 円		R3.3.19 ~ R3.3.31												
■事業の目的・効果																
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、公の施設の指定管理に係る事業収入が大幅に減少することが見込まれることから、安定した管理運営を継続させることを目的に、利用料金制による指定管理者に対し、計画額との乖離分を限度に支援する。</p>																
■交付金を充当する経費内容																
指定管理者の計画変更額を基準に支援																
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)																
指定管理施設																
■事業の成果・実績																
①事業の経過及び実施状況																
<p>全ての指定管理施設における新型コロナウイルス感染症の影響を調査した。 利用料金制を採用している指定管理施設に対し、直近3カ年の平均収入・支出との乖離を基準に一定額を支援した。</p> <p>R3.1.12 指定管理施設における新型コロナウイルス感染症の影響調査 R3.1.22～ 指定管理施設に対する支援額積算 R3.2.10～ 支援額等に関する各施設管理者との協議 R3.3.19～ 協定変更手続き開始 R3.3.31 対象の5施設に対する支払い完了</p> <p>【実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>・日向保養センター</td> <td>2,000,000 円</td> </tr> <tr> <td>・世界のめん羊館</td> <td>700,000 円</td> </tr> <tr> <td>・サイクリングターミナル</td> <td>4,600,000 円</td> </tr> <tr> <td>・スポーツ合宿センター</td> <td>6,000,000 円</td> </tr> <tr> <td>・朝日地域交流センター</td> <td>3,100,000 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>16,400,000 円</td> </tr> </table>					・日向保養センター	2,000,000 円	・世界のめん羊館	700,000 円	・サイクリングターミナル	4,600,000 円	・スポーツ合宿センター	6,000,000 円	・朝日地域交流センター	3,100,000 円	計	16,400,000 円
・日向保養センター	2,000,000 円															
・世界のめん羊館	700,000 円															
・サイクリングターミナル	4,600,000 円															
・スポーツ合宿センター	6,000,000 円															
・朝日地域交流センター	3,100,000 円															
計	16,400,000 円															
②事業の効果・検証																
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、利用料金収入等が激減した指定管理施設に対し、一定の支援をすることで、安定的な管理運営に寄与した。</p>																
■備考																

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証シート

75	事業名 (実施計画記載事業)	地域活性化プレミアム付商品券事業		
	担当部署	経済部商工労働観光課		
総事業費		交付金充当額		事業始期 ~ 事業終期
166,099,613 円		27,046,229 円		R2.11.1 ~ R3.3.31
■事業の目的・効果				
地域振興に貢献する商店等において共通して使用できるプレミアム付商品券を発行し、地元消費の拡大や地域経済の回復を図る。				
■交付金を充当する経費内容				
商品券の上乗せ(プレミアム分)支援額及び取り扱い事務費				
■事業の対象(交付対象者、対象施設等)				
市民				
■事業の成果・実績				
①事業の経過及び実施状況				
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により低迷する地域経済の回復を目的に、地域振興に貢献する商店等において共通して使用できるプレミアム付応援券を発行した。</p> <p>・対象者:市内全世帯(9,240世帯)</p> <p>R2.11 整理券配布(新聞広告、関係機関による周知) R2.12 市民販売実施 R3.3 換金終了</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取扱店 255店 ・換金率 98.70% ・換金額 172,097,000円 ・事務費 3,048,574円 ・プレミアム経費 23,997,655円 <p>※北海道補助金を活用(プレミアム経費12,623,384円)</p> <p>【交付金充当額】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・27,046,229円 				
②事業の効果・検証				
<p>換金率は98.70%となり、総額で172,097,000円の応援券が市内で利用された。 利用店舗からは想定よりも応援券の利用が多く、過去の同月対比で増加しているとの声があった。 北海道の補助金を活用する事で、プレミアム率を高めることができたことも購入拡大につながった。 2回目の販売については、プレミアム分の利用を飲食店に限定しなかったことや、年末年始での利用を見込んでの購入増加につながった。</p>				
■備考				